

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【等身大の京都を訪ねる】</p> <p>京都に数多くある飲食店や物販店。そのなかでも、昔から地元民の普段使いとして愛されている店を中心に回るコース。初めての京都でも、まるで地元民のような視点で京都を楽しむことができる。スポットとスポットの間には、商店街などもあり、京都の街を感じるにはうってつけ</p>	1	観光	三十三間堂	寺社仏閣	京都市東山区三十三間堂廻町657 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Sanjusangen-do mawari 657)	075-525-0033	長さ約120mの長大な本堂内にとこ狭しと並ぶ千手観音は、なんとその数1001体。国宝の千手観音坐像を中心に、左右に500体の千手観音立像が鎮座し、その存在感、威圧感と思わず息をのんでしまうほど圧倒的。その全ての顔立ちが違うので、じっくりと確かめてみては。ちなみに三十三間堂は通称で、柱間が33あることからこの名がついた。		8:00～17:00(11/16～3/31、9:00～16:00)	無休	市バス 七条京阪前(BUS Shichijo Keihan-mae)		¥600
	2	観光	清水寺	寺社仏閣	京都市東山区清水1丁目294 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Kiyomizu 1)	075-551-1234	山に抱かれるような建つ広大な寺は、本堂の「清水の舞台」からは見る、市街の眺望が抜群。桜、紅葉の季節になれば、その美しさも一際だ。舞台は切り立った斜面に139本の支柱を釘一つ使わずに組み立てられており、その骨組みを眺めるだけでも一見の価値がある。所願成就に御利益があるといわれる音羽の滝も多くの参拝客に親しまれている。		6:00～18:00	無休	市バス 清水道 (BUS Kiyomizumichi)		¥300
	3	グルメ	ひさご寿司	和食	京都市中京区河原町通四上ル西側 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Kawaramachi-dori Shijo agaru nshigawa)	075-221-5409	京都らしい味わいのちらしずしや、昔ながらの箱ずし、まきずしなど、関西すしならではの奥行き深い味わいを楽しめる。	昼1050円～、夜3000円～	9:30～21:00	無休	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	上にぎり3465、にぎりてっか2205、干成盛り合せ2310、ちらしてっか2000、穴子はこ1575
	4	グルメ	高台寺 洛匠	和風喫茶	京都市東山区高台寺北門前下河原東入ル鷲尾町516 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Kodajiri kitamonmae shimokawara higashiiru washio-cho516)	075-551-6892	高台寺そばの甘味処。手入れの行き届いた美しい日本庭園を眺めながら、ゆっくりと寛ぐことができる。こちらで必ず食べたいのが、名物は草わらび餅。口に入れるとわつとりとした独特の舌ざわりと、喉越し滑らかに柔らかく溶ける。宇治の高級抹茶を練りこんだコクとまろやかさもよく、上品な甘さでいくつも食べられそうな一品だ。	600円～1000円	9:30～18:00	不定休	市バス 祇園 (BUS Gion)		草わらびもち¥650、抹茶ゼリー¥950、抹茶と和菓子¥900
	5	観光	円山公園	公園植物園地	京都市東山区円山町(八坂神社奥) (Kyoto-shi Higashiyama-ku Maruyama-cho "yasakajinja-oku")	075-222-3586	池や川、樹木が織り成す穏やかな光景を目にしながらゆっくりと散策したい公園。東山を背にしており、豊かな自然が感じられる。公園なので入園料はもちろん無料だが、これだけ立派な庭園が見られるところも京都以外であまりないだろう。水、木、山のコントラストを楽しみたい。春には桜が咲き誇り、花見客で賑わう。特に枝垂れ桜の美しさは特筆もの。		終日	無休	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)		無料
	6	観光	青蓮院	寺社仏閣	京都市東山区粟田口三条坊町69-1 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Awataguchi Sanjo Bojo 69-1)	075-561-2345	仮の御所としての歴史を持ち、それに相応しい風格を持つ。動と静、曲線と直線、明と暗。庭の持つ奥深さや美しさを、ひっそりと静かな境内を歩きながら、間近に感じることができる。距離感という意味では、ここほど庭と一体になれるところもなかなかない。立ち止まりつ、振り返りつ、思い思いに歩いて、自然や庭と自由にと語り合いたい。		9:00～16:30	無休	市バス 東山三条(BUS Higashiyama Sanjo) 地下鉄 東山(SUBWAY Higashiyama)		¥500
	7	買う	一保堂茶舗	食品店	京都市中京区寺町通二条上ル常盤木町52番地 (Kyoto-shi Nakagyo-ku teramati-dori nijyo-agaru)	075-211-3421	約290年前に創業した、京都でも屈指の茶の老舗。質のよい茶葉を扱いつつ、京都のみならず全国から客が訪れる。店内にある「嘉木」では、日本茶の美味しい淹れ方を教わりながら、お茶本来の風味や味わいを、和菓子とともに楽しむことができる。店頭で試飲もできるので、いろいろなお茶を試してみることも可能だ。		9:00～19:00(日・祝～18:00)	無休	市バス 京都市役所前(BUS Kyoto Shiyakusho-mae) 地下鉄 京都市役所前(SUBWAY)		極上ほうじ茶・100グラム ¥500～、煎茶・100グラム ¥600～、抹茶・40グラム ¥600～
	8	観光	新京極・寺町通	その他の観光	京都市中京区新京極通四上 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shinkyogoku-dori Sijyo)		三条通から四条通まで平行に走る商店街が新京極と寺町通。新京極には、若者向けの服屋、雑貨屋、お土産店が肩を寄せ合いぎっしりと道の両側に立つ。寺町でも若いエネルギーは感じられるが、この通りはよく見ると、昔ながらの老舗がひっそりと商いを続けており、そうついた店を見つけてのぞくも楽しい。勢いで見る新京極、じっくり見る寺町、どちらも見逃さない。				市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		
	9	グルメ	京極 スタト	居酒屋	京都市中京区新京極四上ル中中之町546 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shinkyogoku-Shijo agaru Nakano-machi 546)	075-221-4156	一昔前の「昭和」を感じさせる食堂。ずっとかわらぬたずまいで京都の人間に愛されている。ここほどレトロでよい雰囲気味わえるところはなかなかない。なによりの魅力は、毎日でも通いたいと思わせること。値段も手ごろで、食事だけでなく、酒を一杯飲むのにも重宝する。オムライスや日替わり定食をはじめ、酒のつまみも豊富なお店も嬉しい。	1500～2500円	12:00～21:00	休 火曜	市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		日替わり定食¥880、オムライス¥600、ラーメン¥490、焼き飯¥500

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
【真深い余白の哲学や美学、多様な京都のお庭巡礼】 まるで植物であふれる水彩画、霧で覆われた泰山峡谷の勇壮な水墨画、水面でゆれる金色の楼閣の残影、都市の五重塔など、千年を経て培われた哲学と美学は、多様な余白として完成して、今日の太陽を浴びている。このお庭を歩きながら、京都の内面を感じとってみよう。	1	観光	東寺	寺社仏閣	京都市南区九条町1 (Kyoto-shi Minami-ku Kujo-cho 1)	075-691-3325	広大な境内には重厚な建造物が立ち並ぶ。特に五重塔は、日本一の高さを誇る国宝で、京都のシンボリックな存在。雄大な姿で、訪れる者を出迎えてくれる。また、毎月21日には縁日が開かれる。骨董や古着、雑貨など1200～1300あり露店が出て、境内は人々の活気にも包まれる。時間が合うならばぜひのぞいてほしい。		9:00～16:30	無休	近鉄東寺駅 (Kintetsu Toji)		¥500
	2	観光	妙心寺	寺社仏閣	京都市右京区花園妙心寺町1 (Kyoto-shi Ukyo-ku Hanazono Myoshin-ji-cho 1)	075-461-5226	重厚な47の院が立ち並び、土塙と石畳が続く境内は、一歩足を踏み入れると荘厳な雰囲気にも包まれ背筋が伸びるかのよう。どこから見ても眺まれているように見えることから「八方にらみの龍」と呼ばれる法堂の天井は見逃せない。小寺院は非公開のところが多いが、退蔵院、桂春院、大心院は常時一般公開。それぞれ趣の異なる美しい庭園を持っている。見比べてみるのも面白い。		9:10～11:40、13:00～15:40	無休	市バス 妙心寺前(BUS Myoshinji-mae)		境内自由
	3	グルメ	おからはうす	その他の食事	京都市右京区谷口円城寺町17-10 (Kyoto-shi Ukyo-ku taniguchi enzyoji17-10)	075-462-3815	「おから」とは、豆乳をしぼったときに残るもの。栄養価が高く、ヘルシーなおからの名前を冠するこの店だけに、食材へのこだわりはかなりのもの。無農薬・有機栽培の野菜、穀物を使ったオーガニックフード、ドリンクがそろそろ。どれもほっとするような優しい味わいで、店を出るときには体の内側から綺麗になっていそうな、そんな気分になれる。	850円～	10:00～16:00	休 日曜	市バス 花園駅前(BUS Hanazono Sta.)		五穀米とろろごはん定食1000、五穀米定食とろろぬき850、ケーキセット700、おからコロッケ600、玄米コーヒー400
	4	観光	仁和寺	寺社仏閣	京都市右京区御室大内33 (Kyoto-shi Ukyo-ku Omuro Ouchi 33)	075-461-1155	重厚なつくりの仁王門を抜けると、境内には、趣のある堂や五重塔が悠然と立ち並ぶ。この仁和寺がある御室は、王朝貴族の雅な文化が栄え芸術が発展した土地。その象徴として立ったこの寺は、今も風雅な香りを色濃く残しており、平安の世界に迷い込んだかのような錯覚を起こさせる。「御室桜」と呼ばれる京都一運映きの桜が満開になる春の情景もまた見事		9:00～16:00	無休	京福御室駅 (Keifuku-dentetsu Omuro)		境内自由(霊宝館500)
	5	グルメ	いっぷく茶屋	和風喫茶	京都市右京区御室小松野町28-1 (Kyoto-shi Ukyo-ku Omuro Komatsuno-cho 28-1)	075-462-8296	仁和寺のすぐ前にある門前茶屋。ふらっと立ち寄れる気軽なたたずまいだ。仁和寺は桜の名所、ということで桜にちなんだ甘味が美味しいだけ。色もきれいな桜だんごは、ふんわりとした桜の風味が心地よい。また桜の葉が入った桜アイスクリームもぜひ食べておきたい。界隈には茶店も少ないだけに、貴重な休憩どころとして活躍してくれる。		9:00～17:00	休 木曜	市バス 御室仁和寺(BUS Omuro Ninnaji)		桜団子¥300、桜アイスクリーム¥400
	6	観光	龍安寺	寺社仏閣	京都市右京区龍安寺御陵下町13 (Kyoto-shi Ukyo-ku Ryoanji Goryonoshita-cho 13)	075-463-2216	世界的にも有名な石庭を持つ禅寺。白砂、石で簡潔にまとめられた石庭は、神秘的な美をたたえ見るものの心を揺さぶる。簡潔だけに見えるほどに味わい深く、じっくりと時間をかけて鑑賞し、自由に想像力を働かせて庭園の宇宙を感じ取ろう。また、配された15の石は、どこから見てもすべてを一度に見ることが出来ないとされている。		8:00～17:00(12～2月8:30～16:30)	無休	京福龍安寺道駅(Keifuku-dentetsu Ryoanjimichi)		¥500
	7	観光	金閣寺(鹿苑寺)	神社仏閣	京都市北区金閣寺町1 (Kyoto-shi Kita-ku Kinkakuji-cho 1)	075-461-0013	まばゆいばかり輝きをはなつ金閣。絢爛豪華なたたずまいを際立たせるかのように、境内はしっとりとした雰囲気。水面にうつる姿も優雅なたたずまいを見せる。実はこの金閣、50年ほど前、学僧により放火され焼失した歴史を持つ。三島由紀夫の「金閣寺」もこの事件が題材となっている。人の心を狂わせるような清濁あわせもつ美しさに心を寄せて見入りたい。		9:00～17:00	無休	市バス 金閣寺前(BUS Kinkakuji-mae)		¥400
	8	観光	妙心寺	寺社仏閣	京都市右京区花園妙心寺町1 (Kyoto-shi Ukyo-ku Hanazono Myoshin-ji-cho 1)	075-461-5226	重厚な47の院が立ち並び、土塙と石畳が続く境内は、一歩足を踏み入れると荘厳な雰囲気にも包まれ背筋が伸びるかのよう。どこから見ても眺まれているように見えることから「八方にらみの龍」と呼ばれる法堂の天井は見逃せない。小寺院は非公開のところが多いが、退蔵院、桂春院、大心院は常時一般公開。それぞれ趣の異なる美しい庭園を持っている。見比べてみるのも面白い。		9:10～11:40、13:00～15:40	無休	市バス 妙心寺前(BUS Myoshinji-mae)		境内自由

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【対比で楽しむ京都の今、昔】</p> <p>京都に息づく歴史や伝統を感じられるのは寺社仏閣以外にもいろいろある。今の京都では伝統を重んじつつ、食文化、建築物、アートなど、いろいろな切り口で、昔ながらの京都を良さを伝えるスポットが多々ある。それを繁華街中心に回ること、よりいっそう京都の今と昔の対比に思いを馳せ、想像力豊かに京都を楽しむコース。</p>	1	観光	元離宮二条城	その他の観光	京都市中京区堀川西入ル二条城町541番地 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Horikawa-Nishiiru Nijojo-cho541)	075-841-0096	江戸時代に徳川家康が建てた城。ここで興味深いのはうぐいす張りりと床。これは、その当時、忍者など曲者が忍び込んだときに分かるよう、足を踏み入れるときゆつきつときしむように作られている。その音が響のに似ているということから、この名で呼ばれているのだ。徳川家の誇示するような、建物の美しさにもぜひ目をとめたい。		8:45～17:00(入館～16:00)	休 12/26～1/4	市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		¥600
	2	買う	格子家	食品店	京都市中京区大宮通押小路角市之町180番地 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Omiya-dori Oshikouji corner 180)	075-841-4464	二条城の南側にある菓子店。昔ながらの趣きのこちらには、手作りの普菓子約50種並ぶ。お菓子は店奥の工場で作ったものばかりだから、まじりけのない素直の味が楽しめる。名物は「どろぼう」と「げんこつ」。「どろぼう」は、どろぼうをしても食べたいというところから名前が由来している。タイミングが合えば作りたてのお菓子や、作業風景を見ることが出来る。		9:30～18:30	不定休	市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		どろぼう¥400、げんこつ¥310
	3	観光	三条商店街	その他の観光	京都市中京区堀川三条 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Horikawa Sanjiyo)		全長800m、京都で一番長い商店街。観光客向けの店はほとんどなく、地元民の生活に密着した商店が並ぶ。それだけに、飾らない京都を感じるにはうってつけ。惣菜、パン、スーパーなどのぞきつつふらりと歩けば、京都人気分を味わえる。昔ながらの喫茶店、食堂も多々あり、そこに飛び込んでみるのもまた一興。アーケードになっているので雨の日でも安心。				市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		
	4	グルメ	懐石 瓢箪	京料理	京都市中京区六角通新町西入西六角町101 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Rokkakudori shinmachi nishiiru nishirokkaku-cho101)	075-211-5551	京都でも屈指の格式を持つ南禅寺「瓢箪」より大正時代に暖簾分けされた由緒ある料理店。茶の心を基本とした茶懐石をいただける。五味の調和や器、盛り付けにいたるまでも四季と旬のうつろいを取り入れ、京都ならではの美と温かいおもてなしの心を感じられる。建物は明治期日本画界で活躍した人物のかつての邸宅。その空間は見事なまでに、美しい庭を眺めながらいただく料理と真心こもったおもてなしを深く味わうことのできる名店である。	昼2700円～、夜8000円～	11:00～14:30、17:00～21:00	休 水曜	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)	JCB,VISA	懐石¥9240～、樹点心¥3118、箱膳¥6930、花遊膳¥4620
	5	体験	丸益西村屋	体験	京都市中京区御池通小川下ル東側壺屋町445「蔭」内 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Oike-dori oagwa sagaru higashigawa tsuboya-cho "mayu" nai)	075-211-3273	京都で生まれ、350年余りの時のもとも発展してきた友禅染め。友禅染めとは、着物を染める技法のことで、世界でも類がない高い技術を誇る。京都で作られる友禅染め、「京友禅」は繊細なタッチ、色の鮮やかさ、華やかさが際立っており、京都が誇る伝統工芸品として今も受け継がれている。その友禅染めに気軽に挑戦できるのがこの店。ハンカチやTシャツなどの体験コースは値段も手頃で人気。		9:00～17:00	休 1/1～1/3	市バス 烏丸二条(BUS Karasuma Nijo) 地下鉄 烏丸御池 (SUBWAY Karasuma-ike)		コースター¥525、ランチョンマト¥1575・センス(白)色付)¥2100～・ほんかち¥1260など(全て材料費、体験料金込み)
	6	観光	四条京町家	その他の観光	京都市下京区四条通西洞院東入ル郭巨山町11 (Kyoto-shi Shimogyo-ku Shijo-dori Nishinotoin-higashiiru Kakkyoyama-cho 11)	075-213-0350	京都の気候や風土にあわせて作られた、京町家。間口が狭く奥行きが深い間取りと、独特の建築様式が特徴的。屋内に風を呼び込む役目も果たしていた書置や、天井が高く採光しやすくしてある台所など、随所に先人の生活の知恵が見受けられ、それを探するも興味深いところ。伝統工芸品を扱うショップ、京菓子とお茶で一息つける茶房も併設している。		11:00～21:00	休 水曜	市バス 四条西洞院(BUS Shijo Nishinotoin)		無料
	7	観光	京都芸術センター	その他の観光	京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Muromachi-dori Takoyakushi-sagaru Yamahusiyama-cho 546-2)	075-213-1000	閉校となった小学校の建物を生かしたアートスペース。およそ70年ほど前の建物は、外観、使い古された廊下など、ほとんどがその当時のまま。そこで国内外、ジャンルを問わず、さまざまなアート作品が展示される。また、演劇、音楽なども、幅広く行われ行く度に新たな発見が興味深いスペースだ。館内にある喫茶店も雰囲気がよく、ぜひ立ち寄りた。		10:00～20:00	休 12/28～1/4	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)		無料
	8	グルメ	こんなもんじゃ	和風喫茶	京都市中京区錦小路堺町角 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Nishikikoji-Sakaimachi Kado)	075-255-3231	錦市場を散策する際、食べ歩きも楽しみの一つ。手ごろなおやつをお供にしたいならこちら。豆乳ドーナツは、注文してから揚げ立てを渡してくれるから、アツアツなのが嬉しい。ほんのり甘く優しい味わいで、一袋8個をすぐに食べてしまえるほど。豆乳ソフトクリームもおすすめ。休日には行列ができるが、意外にすぐに買えるので、並ぶのも苦ではない。	400円	10:00～18:30	無休	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)		豆乳ソフトクリーム¥200、豆乳ドーナツ¥150、豆花¥150、にがり味とうふ¥263、ゴマとうふ¥210
	9	観光	錦市場	その他の観光	京都市中京区 (Kyoto-shi Nakagyo-ku)		「京都の台所」として親しまれている市場。全長300mほどの細い路地には、鮮魚、お惣菜、漬物、湯葉、豆腐など、さまざまな食材が商店の軒先に並んでいる。午前中から夕方まで活気に溢れており、京都の食文化を垣間見るのにもってこいのスポットだ。京都で何を食べたいか、なんてときにここにくればいろいろ想像を膨らませられる。		早朝～夕方	無休	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)		無料
	10	グルメ	太郎屋	京料理	京都市中京区四条通新町上ル東入ル (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shijo-dori Shinmachi-agaru Higasi-iru)	075-213-3987	誰かに連れて来てもらわなければ分からないような細い路地。それだけで期待が高まる。そこにひっそりと佇むのが太郎屋。連日、界隈の人達で店は賑わっているが、その理由はなんとも料理の美味しさ。どのメニューを頼んでも外れなし。おぼんざいを中心に季節のものを食べていきたい。居心地もよく、気持ちよくお酒に酔える店だ。	3000円	17:00～23:00	休 日曜、祝日	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)	JCB,VISA,AMAST,ERCARD,	おぼんざい¥360～、本日の一品¥420～、あじの南蛮漬け¥525、焼うどん¥680

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【自然に帯依した人たちの巡礼、嵯峨野嵐山】</p> <p>京都随一の観光地でもある嵐山・嵯峨野。昔から、山、川、自然の織り成す光景の美しさは、度々歌人に唄われ、文学にも登場するほどだった。今でこそ観光客が多くなり、その当時ほど静謐な空気は味わいにくくなったが、ひなびた雰囲気でも人気もあまりないスポットにも訪れることで、この界隈の持つ昔ながらの神秘的な空気を感じ、嵯峨野を知るコース</p>	1	観光	天龍寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町68 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Tenryuji Susukinobaba-cho 68)	075-881-1235	世界文化遺産に指定されている禅寺。寺の背後に控える山を巧みに風景に取り入れた曹源池庭園が見事。池、山、木、岩などが一体となって、空間美を創りだしている。まずは方丈内から趣きを見て、それから外に出て、いろんな角度から庭を鑑賞してみたい。視点が変わると庭園も表情を変え、幾度にも楽しめる。		8:30～17:30(10/21～3/20)～17:00、北門9:00～16:45)	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		庭園¥500・室内別途 ¥100
	2	観光	竹林	その他の観光	京都市右京区嵯峨小倉山 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Ogurayama)		平安時代、貴族が四季折々の自然とともに遊ぶ場所だった嵐山。山と川織り成す光景は今も昔も変わらず、訪れる者の心をひきつける。春の桜、初夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪と、その情景は歌人に唄われてきた。その嵐山ならではの竹林の美しい小道がある。清らかな空気が流れ、笹が風にゆれる音も耳に心地よい。幻想的なムードに浸れる。嵐山散策に欠かせないスポットだ。				京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		
	3	観光	大河内山荘	その他の観光	京都市右京区嵯峨小倉山田淵山町8 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Ogurayama Tabuchiyaama-cho 8)	075-872-2233	日本の昭和初期の名優・大河内傳次郎が生涯をかけてつくりあげた大庭園。出演料の大半をこの庭を作ることに費やしたほどで、彼によって創造された庭園は、嵐山の自然と調和し見事な景観を今も見せる。ゆっくと散策していきたい。庭園を一巡りしたら、和菓子とお抹茶をいただいて一息。余韻を楽しもう		9:00～17:00	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		¥1000
	4	観光	常寂光寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨小倉山小倉町3 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Ogurayama Ogura-cho 3)	075-861-0435	優れた和歌を集めた歌集「小倉百人一首」。この編纂者・藤原定家が作業を進めたのが、小倉山の山荘。彼の荘跡が残るとされる寺院が常寂光寺だ。和歌を編纂する場所に相応しく、小倉山の豊かな自然に囲まれ、仁王門から石段の参道の風情は美しい。季を問わず情趣に溢れるが、秋は嵐山でも随一の紅葉の名所として、さらに幽玄な光景が展開される。		9:00～16:30	無休	市バス 嵯峨小学校前(BUS Saga Shogakko-mae)		¥300
	5	観光	落柿舎	その他の観光	京都市右京区嵯峨小倉山絆明神町20 (Kyoto-shi Ukyo-ku saga ogurayama hinomyojin-cho20)	075-881-1953	のどかな田園風景のなかに、茅葺屋根の風情ある建物がぼつりと立つ。ここは江戸時代の俳人の住居跡。家、庭ともに小ぢんまりと控えめな佇まいで、その素朴さに心が和む。ひなびた趣きの家屋に、世間の騒がしさから離れ、ゆっくと創作活動に励んでいた俳人の姿が目に見えそうだ。		9:00～17:00(1～2月10:00～16:00)	無休	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)		¥150
	6	観光	祇王寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨島居本小坂町32 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Torii Motogosaka-cho 32)	075-861-3574	『平家物語』で有名な白拍子・祇王ゆかりのお寺。平清盛の寵愛がほかの者に移ったのを嘆き、この地で仏門に入ったため、悲恋の寺として知られている。そのためか、境内には気品があるなかに憂いを感じさせるよう。庵の前の苔庭は、様々な苔に覆われ、木漏れ日に輝く。晩秋の頃になると一面の散り紅葉に赤く染まって美しい。		9:00～16:45	休 元日	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)		¥300
	7	観光	化野念仏寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨島居本化野町17 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Torimotoadashino-cho 17)	075-861-2221	嵯峨野の奥に位置する寺院。ひっそりと静けさただようなか、大小さまざまな石仏、石塔がずらりと並ぶ。風雪にたえて趣き深くそこに立つその数はなんと8000体というから圧巻。元は風葬の地だったこの場所に、空海がその魂を鎮めるため埋葬したのが寺の起り。そのためか境内には神秘的な空気が流れている		9:00～16:30(季節により変更あり)	無休	京都バス島居本 (Kyoto bus Torimoto)		¥500
	8	グルメ	平野屋	京料理	京都市右京区嵯峨島居本仙翁町16 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Toriimotosenno-cho 16)	075-861-0359	古くには多くの参詣者で賑わっていた愛宕山神社。その参道の横に400年前から茶店を構えるのがこちら。険しい山道を登る前に、この店の志んことお茶で一息ついていたい。今でも名物として残る志んこ。ねじれた形は山道をイメージしたもので、そんなところにもこの茶店の歴史を感じさせる。素朴な味わいの志んことともに、甘酒もおすすめだ。	6000円～	11:30～21:00	無休	京都バス島居本 (Kyoto bus Torimoto)	VISA	志んこ¥840、甘酒¥680
	9	グルメ	竹乃家	京料理	京都市右京区嵯峨釈迦堂前裏柳町26-1 (Kyoto-shi Ukyo-ku saga shakado mae urayanagi-cho26-1)	075-871-2543	京都に湯豆腐の店は数あれど、こちらで供されるのは一味違った湯豆腐。鍋のなかに、鯛をまるごと一匹入れているのだ。見た目は豪快だが、和風のダシでほくほくに炊けた鯛の味は繊細なもの。もう一方の主役・豆腐には、嵯峨の名店「森薫」のものを使っており、滑らかな食感が堪らない。最後にする、しっかりと魚の旨味がとけこんだスープでの雑炊がまた絶品。	2000～3000円	11:00～19:00	休 木曜	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	鯛どうろふ ¥3045、ゆばコース ¥2940

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【哲学の道でみつける人間と自然】</p> <p>東山山麓には、自然に包まれた寺が多くあり、その周りには四季を感じられる気持ちのいい散策路もある。そんなところを重点的にまわることで、表情豊かな京都の季節を体感するとともに、自然からマイナスイオンで癒されてしまおうというコース。お昼や喫茶にぜひ訪れてほしい店も多く、そこもあわせて東山を堪能する。</p>	1	観光	南禅寺	寺社仏閣	京都市左京区南禅寺福地町 (Kyoto-shi Sakyo-ku Nanzenji Fukuchi-cho)	075-771-0365	方丈の「虎の子渡し」庭園は、大小の石が虎の親子、白砂が川、虎が川を渡る様子をあらわしている。枯山水とは水を用いず自然の生命を表現したもの。自由な解釈で庭園＝自然と語りあいたいもの。境内にあるレンガ造りの水路閣はアーチの曲線が美しいデザイン。歴史ある古寺の風情に、モダンなアーチが見事に調和し、素晴らしい景観を見せる。		8:40～17:00(12～2月～16:30)	休 12/28～12/31	市バス 神宮道 (BUS Jingu-michi) 地下鉄 蹴上 (SUBWAY Keage)		方丈¥500・三門¥500
	2	観光	永観堂	寺社仏閣	京都市左京区永観堂町48 (Kyoto-shi Sakyo-ku Eikando-cyo 48)	075-761-0007	東山に覆われるように立つ永観堂。本堂のある阿彌陀如来象は、顔を後ろに向けており「みかえり阿彌陀」として親しまれている。その僅しげな竹まいに目を凝らしたい。絵画や襖絵、屏風絵なども多くあり、こちらもしっかり見てまわりたいもの。また昔から紅葉の名所としても有名で「紅葉の永観堂」と呼ばれる。1000年前の歌人にも詠まれた紅葉の光景は、言葉に言い表せないほど感動的。		9:00～16:00(11月のみ 8:30～16:00)	無休	市バス 南禅寺・永観堂道 (BUS Nanzenji Eikando-michi)		¥600(11月寺宝展は ¥1000)
	3	観光	哲学の道	その他の観光	京都市左京区 (Kyoto-shi Sakyo-ku)		哲学者が思索をしながら歩いたと言われることからついたのがこの名。自然と静寂に包まれ、もの思いにふけりながら歩くのが似合う約2キロほどの散策路だ。小道の横を流れる小川を泳ぐ魚や、木々を彩る葉など、目を凝らすと京都の季節を体感できるはず。道から外れて寺や土産店、喫茶店に顔をのぞかせて見れば、もっとこの道を楽しめるはず。		終日	無休	市バス 銀閣寺前 (BUS Ginkakuji-mae)		無料
	4	グルメ	京湯どうふ・喜さ起	京料理	京都市左京区浄土寺南田町173-5 (Kyoto-shi Sakyo-ku Jodoji Minamida-cho 173-5)	075-751-7406	京都と食の名物の一つとして数えられるの湯豆腐。湯豆腐店はいたるところにあるが、味が淡泊すぎたり、量が少ない、値段がけっこするなどところも多い。そのこちらではどしどし味と量、手ごろな値段なので満足感も高い。滑らかな豆腐はつんとした喉越しで、自家製のタレともよくあう。哲学の道そばの絶好のロケーションも嬉しい。	2000円～4000円	11:00～21:00	休 水曜	市バス 銀閣寺前 (BUS Ginkakuji-mae)		湯どうふ定食¥1890、京湯豆腐定食上 ¥2520、京湯豆腐とお造りコース¥4510、喜さ起鍋 ¥3570、天ぶら定食 ¥1940
	5	観光	法然院	寺社仏閣	京都市左京区鹿ヶ谷御所ノ段町30 (Kyoto-shi Sakyo-ku Shishigatani goshonodan-cho30)	075-771-2420	覆い被さるような木々に囲まれた参道は、静寂さがたただよう。日の光が樹木の葉にさざざられ、明と暗のコントラストを優しく描き出す。参道の先にある茅葺の山門がまた見事に周りの光景と調和し、豊かな情緒を醸している。足をとめしばし見入りたい。山門をくぐりすぐ眼下に広がる見事な模様盛りの盛砂もまた美しい。小ぢんまりとした寺院だが心洗われるような景色に出会えるはず。		6:00～16:00	無休	市バス 南田町 (BUS Minamidacho)		境内自由
	6	観光	銀閣寺	寺社仏閣	京都市左京区銀閣寺町2 (Kyoto-shi Sakyo-ku Ginkakuji-cho2)	075-771-5725	金閣寺の煌びやかで華やかな佇まいが一瞬で引き込まれるものだとしたら、銀閣寺は見れば見るほどすっと目に風景が馴染んでいくような味わい深い落ち着いた佇まい。芸能、芸術がとくに発達した東山文化の中心であり、当時の美を集結して作られていて、その後の日本文化に与えた役割は決して小さくない。茶道文化の中心として、実は、創建以来、一回も銀箔は貼られていないのも本当の話。		8:30～17:00(12/1～3/14 9:00～16:30)	無休	市バス 銀閣寺道 (BUS Ginkakuji-michi)		¥500
	7	グルメ	白沙村荘	京料理	京都市左京区白川道バス停銀閣寺東入ル (Kyoto-shi Sakyo-ku Shirakawadori bus-stop GINKAKUJI-higashiruru)	075-751-0446	日本画家・橋本関雪の邸宅のあとにできた記念館。広々とした庭園は関雪が作ったもので、池を中心に大文字山を借景にした野趣溢れるもの。石塔、石仏など石造美術も多く、時代を刻んだたたずまいが、四季折々の自然に調和して、庭中で絵になる光景が展開される。ひとしきり歩いたら、庭園を眺めながら、抹茶と和菓子をおいいただきたい。	3000円～5000円	10:00～17:00	無休	市バス 銀閣寺道 (BUS Ginkakuji-michi)		白砂御膳 ¥3600、抹茶 ¥630、どうぶ御膳 ¥1890
	8	観光	京大周辺	その他の観光	京都市左京区百万遍 (Kyoto-shi Sakyo-ku Hyakumanben)		京都には数多くの大学があり、学生の街としても知られている。多くの若者が過ごす京都でも、特徴的なのが京都大学周辺。京大構内は、通り抜けが可能。広大なキャンパスを歩けば、一般利用も可能なカフェや食堂もあって、学生とともに時間を過ごせば、日本の大学の雰囲気を感じ取れるはず。また大学周辺には、老舗の喫茶店や、学生が集う食堂なども点在し学生街ならではの雰囲気がある。				市バス 百万遍 (BUS Hyakumanben)		
	9	グルメ	ZAC BARAN	居酒屋	京都市左京区聖護院山王町18 杉本 岡崎B1 (Kyoto-shi Sakyo-ku Syogoin Sano-cyo 18 Metabo Okazaki B1)	075-751-9748	店に流れるBGMはそのほとんどがジャズ。心地よい音に耳を傾けながら、食事、酒が楽しめる。しっかりとお腹の膨れるパスタやカレーなどのフード、酒のつまみ、アルコールのどれもが充実。店内でライブも聞かれることもあり、タイミングがあれば、生演奏と酒に酔いしれながら夜を過ごせる。音好き、酒好きにはたまらない店。	1500円～	18:00～4:00(3:30LO)	無休	市バス 丸太町京阪前 (BUS Marutamachi Keihan-mae)		カクテル ¥500～、スパゲッティ ¥700～、キッシュ ¥650、ポテト ¥500～

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
【古代の神社から北山まで、ぜいたくな散策】 京都でもっとも古い社寺の一つである上賀茂神社界隈。緑深い神社と、神官の住居であった社家の軒を連ねる街並みは、情緒あるたたずまい。ゆっくりとした時間が流れる京都の中でも、さらに安穏さを感じられる一帯となっている。そんな独特の雰囲気を持つ神社周辺の、のんびりとした商店街や植物園をゆっくりと散策していくコース。	1	観光	上賀茂神社	寺社仏閣	京都市北区上賀茂本山町339 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo Motoyama 339)	075-781-0011	京都でもっとも古い社のひとつで、境内には凜としたきよらかな空気が流れているよう。緑が豊かで、芝生の広場、爽やかな小川、並び立つ木々など、ふと足をとめたくなるような景色が待っている。一の鳥居からすつとのひる参道からその奥にのぞくこの鳥居、円錐に盛られた立砂などは特にカメラにおさめたいポイント。		9:00～16:00	無休	市バス 上賀茂神社前(BUS Kamigamo Shrine)		境内自由
	2	買う	神馬堂	食品店	京都市北区上賀茂御園口町4 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo Misonoguchi-cho 4)	075-781-1377	門前で焼き餅を商うお店。商品はこの焼き餅しかおいていない。だがつい食べたくってしまう味わいで、遠方から買い求めに来る人がいるほど。こながりときれいな焼き色がついた餅は、柔らかい皮としっかりとした餡で、さらっと上品な甘さ。日持ちがしないので、その日売るのはその日にしか作らない。買ったらできるだけ早く食べたい。散策のお供にもぴったりだ。		7:00～16:00頃(売り切れ次第閉店)	休 水曜、火曜午後	市バス 上賀茂神社前(BUS Kamigamo Shrine)		焼き餅¥120
	3	観光	社家の並び	その他の観光	京都市北区上賀茂本山町 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo Motoyama)		上賀茂神社に仕えた神官達の屋敷が軒を連ねる社家町。川と土塀、土橋が独特の景観を展開している。そのなかでも西村家別邸は一般公開しており、神官の暮らしを垣間見ることができる。庭に川の水を取り入れ、それをまた川に戻すところ工夫がされているところに注目したい。また上賀茂界隈は「すくき」という漬けものでも有名で、時間があれば、漬け物店ものぞいてみたい。				市バス 上賀茂神社前(BUS Kamigamo Shrine)		
	4	グルメ	今井食堂	和食	京都市北区上賀茂御園口町2 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo misonoguchi-cho2)	075-791-6780	ぱつと見は何の店か分からないような年季ある食堂。店に入るのに少し躊躇たはずまいだが、そこで出される料理の味の確かさは、目立たない場所に関わらず、次々に訪れる客が雄弁に物語る。こちらの看板メニューは「サバ煮」。じっくりと味が染み込んだサバがあれば、ご飯がどんと進む。これぞ日本の定食、というのを見せてくれるのがこの店だ。	630円	11:00～17:00(火～15:00)	休 水曜			サバ定食 630、おすすりめ定食 683、コロッケ定食 420、チキンカツ定食 577、さばとコロッケ 788
	5	観光	京都府立植物園	公園植物園他	京都市左京区下鴨半木町 (Kyoto-shi Sakyo-ku Shimogamo Hangi-cho)	075-701-0141	約1万2千種の植物が保有する日本最大級の植物園。広々とした敷地には、季節によって色とりどりの花々が咲き誇り、珍種も鑑賞できる温室など、さまざまな植物に触れ合える。そういった鑑賞目的はもちろん、この植物園は天気の良い日になにも考えずふらりと訪れ、気が済むまでいる、という過ごし方がとても似合う場所。観光疲れを癒してくれるはず。		9:00～17:00、温室10:00～16:00	休 12/28～1/4	市バス 北山駅前(BUS Kitayama Sta.) 地下鉄 北山 (SUBWAY Kitayama)		入園料¥200、温室¥200
	6	買う	賀茂公家芋本舗	食品店	京都市北区上賀茂岩ヶ埦内町98-2戸田ビル1F (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo iwagakakiuchi-cho98 toda bld 1F)	075-723-5800	北山散策のお供として絶大な人気を誇るのがこの店の名物・公家芋。冷えた状態でもいけるが、できれば焼きたてを入手したい。香ばしいごまだれの風味、さつま芋本来の甘み、しっかりとした食感のどれも際立つ。くどくない甘さなので、2つ、3つなら簡単に食べてしまえるほど。店頭では手際よく公家芋を焼き上げる様子も見ることができる。		9:00～19:00(売り切れ次第閉店)	無休	市バス 北山駅前(BUS Kitayama Sta.) 地下鉄 北山 (SUBWAY Kitayama)		公家芋¥1個¥120
	7	観光	北山	その他の観光	京都市北区上賀茂岩ヶ埦内町 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo iwagakakiuchi-cho)		飲食店、ブティックなどさまざまなショップが肩を並べる北山通。街中とはまた少し違う雰囲気、カッパルや休日の散歩をするときにふらりと訪れたい空気感がある。特に多いのは雑貨店。各店ともに個性的で扱うアイテムもいろいろ。また小さいながらもカフェも充実している。のんびりゆるゆるの店が多いので、気になる店があったらのぞいてみたい。				市バス 北山駅前(BUS Kitayama Sta.) 地下鉄 北山 (SUBWAY Kitayama)		
	8	グルメ	割烹 味舟	京料理	京都市北区上賀茂高縄手町88-3 (Kyoto-shi Kita-ku Kamigamo-takanawate-cho 88-3)	075-791-1761	旬の食材を巧みに使った、季節の料理をいただける。こちらのご主人は京都でも名高い店で腕を奮ってきた人物だけに、その実力は確かなもの。この店を堪能するならば、コースがおすすめ。野菜をたっぷりつけた。目にも舌にも美味しい料理が次々に出てくる。充実の内容でいて、コースは3000円代からと値段もお手ごろだから、店を出るときには高い満足感を得られることだろう。	4000円～	17:00～22:00	休 日曜、祝日	市バス 北山駅前(BUS Kitayama Sta.) 地下鉄 北山 (SUBWAY Kitayama)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	屋の定食¥980～、コース¥3700～

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【過去と現在の優雅な連れ合い、祇園、その風情を呼吸する】</p> <p>昔のままの通り、白化粧の舞妓たち、一千年を生きてきたお寺や、工芸や舞が昔のまま残っている町祇園は、一歩間違えたと、そのまま過去の中に吸い込まれそうな神秘なときめきでいっぱい。町にただよう不思議な風流や雅趣の美しい彼らの夜を歩いてみよう。</p>	1	観光	高台寺	寺社仏閣	京都市東山区高台寺下河原町526 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Kodajji Shimogawara-cho 526)	075-561-9966	静寂のなかびんと張り詰めたような空気が流れ、背筋を伸ばして鑑賞したくなる。2つの池を中心に展開される庭園は、石の配置が妙が見どころ。樹木と建物との調和にも注目したい。四季折々、優雅な光景が繰り広げられ、春と秋ならば夜間のライトアップも行われる。臥龍池にまるで鏡のように木々が映しだされるさまは、言葉にならないほど幻想的に見るものを虜にする。		9:00～17:00(冬期～16:00)	無休	市バス 東山安井(BUS Higashiyama Yasui)		¥600
	2	観光	知恩院	寺社仏閣	京都市東山区林下町400 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Rinka-cho 400)	075-531-2111	日本最大の三門の威容にまず圧倒される。三門前の石段とあいまった光景は、それだけでも見に行く価値十分。広大な境内にまた知恩院七不思議といわれる言い伝えがある。樞からスズメが飛び立ったという抜け雀、どの角度から見ても正面から眺められているように見える三方正面の猫など、それらを見つけてまわるのも面白い。		9:00～16:10(12～2月～15:40)	無休	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)		¥400
	3	グルメ	天周	和食	京都市東山区四条通繩手東入ル北側244 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Shiyodori Nawate higashi-iru kitagawa244)	075-541-5277	屋の井がお値打ちで人気。なかでも穴子丼は、質、量ともに満足の商品。タレと衣の香りを少し楽しんだら、天ぷらとご飯を一緒にかきこも。さくっとし切れよく揚がった衣、ほくほくの穴子の旨味、タレが絡んだご飯が口のなかで一体となって、至福のひとつ。カウンター席しかないが、これは天ぷらは揚げたてを時間をおかずタイミングよくお客に出したい、という店主の哲学が凝縮されている。	昼1000円、夜4,500円～8000円	11:00～14:00、17:30～21:00	休 水曜、第3火曜	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)		穴子天丼 ¥1000、海老天丼 ¥1850、かき揚げ天丼 ¥1550、ミックス天丼 ¥1650、コース ¥4500～
	4	観光	平安神宮	寺社仏閣	京都市左京区岡崎西天王町97 (Kyoto-shi Sakyo-ku Okazaki Nishitennou-cho)	075-761-0221	京都でも名高い神社だが、建立されたのは実は100年ほど前。京都に都が来て1100年の記念に建てられた。建物は、平安の昔を意識して造られているが、京都に点在する平安時代の神社と比べ、華美で豪華なたたずまい。その違いを比べてみるのも興味深い。桜、睡蓮、紅葉など季節ごとの彩りと池のコントラストが素晴らしい神苑も、日本の美意識の如実に表れている。		8:30～17:30(3/1～3/14・9/1～10/31～17:30、3/15～)	無休	市バス 京都都会館美術館前(BUS Kyotokaikan Bijutsukan-mae)		¥境内自由(神苑¥600)
	5	体験	京都伝統産業ふれあい館	体験	京都市左京区岡崎成勝寺町9-1 京都市勸業館みやこめっせ地下1階 (Kyoto-shi Sakyo-ku Okazaki seishoji-cho9-1)	075-762-2670	京都には世界に誇る伝統工芸品が数多くある。見て美しく、用いて使いやすい、芸術性と機能性の2つをどこん高みまで昇華させており、伝統に培われた職人の高い技術、精神が反映されているところに注目したい。それらを集めたのがこちら。映像や制作工程で視覚的に捉えられるので、分かりやすく伝統工芸品に親しむことができる。		9:00～17:00(入館～16:30)	休 '12/29～1/3 夏季点検期間中	市バス 東山三条(BUS Higashiyama Sanjo) 地下鉄 東山(SUBWAY Higashiyama)		摺型友禅染(コースター/ハンカチ/うちわ/ランチョンマット/Tシャツ) ¥600～¥1500 平日は団体のみ。土日祝は随時 9:30～16:00
	6	グルメ	六盛茶庭	喫茶	京都市左京区岡崎西天王町60 (Kyoto-shi Sakyo-ku Okazakinishitennou-cho60)	075-751-2866	京都で唯一のスフレ専門店。スフレとはフランス生まれの焼き菓子。注文をしてから焼き上げるため、少々時間はかかるが待ち時間のわくわく感もまたいい。焼きたてのスフレは淡雪のようにふわふわで、口どけも優しい。ソースと絡めていただければ、またその味わいは幾段にも広がる。ソースは定番ならばパナ、季節のスフレも外しがたい。	1000円	11:30～19:00(スフレLO18:00)	休 月曜(祝日の場合は翌日休)	市バス 京都都会館美術館前(BUS Kyotokaikan Bijutsukan-mae)		パナスフレ ¥1260、抹茶スフレ ¥785、季節のスフレ ¥735～、コーヒー ¥630～、紅茶 ¥630
	7	観光	祇園	その他の観光	京都市東山区祇園四条花見小路 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Gion-Shijo-Hanamikoji)		江戸時代から料理屋、お茶屋が軒を連ね賑わいを見せる街。和の商品を扱う店が多く、ウインドウショッピングだけでもあきない。夜になれば、花街の舞妓が夜に変身するかのごとく、がらりとその表情をかえる。北側はネオンきらめく歓楽街、南側はしっとり大人の雰囲気。夕方に路地をのぞけば、これから宴にでる舞妓の艶やかな姿を高い確率で見つけられるだろう。夕間の石畳を華やかな着物で行く舞妓の姿は、なんとも言えず妖艶だ。				市バス 祇園(BUS Gion)		
	8	グルメ	祇園 いづ重	和食	京都市東山区祇園町北側292-1 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Gion-cho Kitagawa 292-1)	075-561-0019	海から遠かった京都だからこそ、名物となったのが鯖寿司。その昔、港から鯖を運んでくる祭に、塩漬にして腐るのを防ぐようにしていた。その鯖、京都に着く頃にはちょうどいい塩加減になっており、ここから京の名産「鯖ずし」が生まれたのだ。その京都で、鯖寿司を看板に商いを続けるのが「いづ重」。一口食せば、肉厚の鯖の旨味、脂とシャリの甘みが口のなかで溶け合う。	2000円	11:30～20:00	休 水曜	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)	VISA, Diners, AMEX, JCB	鯖姿寿司 ¥1900、いなりずし ¥650、むしずし ¥1500、箱ずしと巻ずしの盛合せ ¥800

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
【源氏物語の舞台で詫び寂びを感じる】 平安時代には貴族の別荘地として栄えた宇治。日本屈指の古典文学作品「源氏物語」の舞台にもなり、時代を超えていまでもその美しい景観をとどめている。そんな宇治では、平安時代の貴族の心に思い及ぶようなスポットが多々ある。加えて、お茶どころとして知られる宇治のお茶と、その道すがらにある洛南の名所もあわせて満喫するコース。	1	観光	三十三間堂	寺社仏閣	京都市東山区三十三間堂廻町657 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Sanjusangen-do mawari 657)	075-525-0033	長さ約120mの長大な本堂内にところ狭しと並ぶ千手観音は、なんとその数1001体。国宝の千手観音坐像を中心に、左右に500体の千手観音立像が鎮座し、その存在感、威圧感は思わず息をのんでしまうほど圧倒的。その全ての顔立ちが違うので、じっくりと確かめてみては。ちなみに三十三間堂は通称で、柱間が33あることからこの名がついた。		8:00～17:00(11/16～3/31、9:00～16:00)	無休	市バス 七条京阪前(BUS Shichijo Keihan-mae)		¥600
	2	グルメ	大谷園茶舗	和風喫茶	京都市東山区今熊野柳ノ森町7 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Imakumano Naginomori-cho7)	075-561-4658	茶は元来、上流階級が嗜むものであったという。今では庶民の味となったが、茶が発達した京都では、そこに至るまで先人が作り上げてきた茶の文化や基礎が京都にはある。それだけに、お茶に工夫を加えた甘味であっても、その完成度は確かなもの。人気の宇治パフェンフトからも茶の奥深さがにじみている一品で、抹茶の風味、コクを存分に味わえる。	160円～	9:00～18:00	休日曜、祝日	市バス 東福寺(BUS Tofukuji)	JCB,MasterCard,DC	宇治茶パフェソフト ¥300、宇治茶ソフトクリーム ¥160、抹茶体験セット ¥500、
	3	観光	東福寺	寺社仏閣	京都市東山区本町15-778 (Kyoto-shi Higashiyama-ku honmachi15-778)	075-561-0087	通天橋、開山堂、方丈庭園、この3つはどれだけでも見ていくような情緒がある。方丈には、東西南北に庭園があり、これは日本でもほかでは見られない試み。色彩、風格、自然との調和、それぞれが異なった趣きを持つ。緑に包み込まれるような通天橋、方丈とは違う庭園美を感じさせる開山堂など、見どころがたくさん。明治期の建造物、庭園も多く京都の寺院のなかでは、その趣きはモダンと言えよう。		9:00～16:00(11月のみ 8:30～16:30)	無休	市バス 東福寺(BUS Tofukuji)		拝観料方丈・開山堂各 ¥400
	4	買う	伊藤久右衛門 本店	食品店	宇治市菟道荒植19-3 (Uji-shi Todo aramaki19-3)	0120-27-3993	日本にお茶の産地は数あれど、宇治は全国でも屈指のブランド力を持つ。その理由は、手間暇かけて自然の営みに逆らわず、人手で丹精にお茶を育てているから。そんな宇治で生粋の宇治茶作りに取り組むのがこちら。創業から280年を経て、今も宇治茶の魅力を伝えんと取り組んでいる。店に一足入ると、芳しいお茶の香りが身を包む。奥には茶房があり、お茶一筋の店がつくる、お茶尽しのご飯や甘味を茶房が楽しめる。		10:00～19:00(LO～18:00)	無休	京阪宇治駅 (Keihan-dentetsu Uji)		宇治煎茶喜撰山 ¥1575、かりがね宿り木 ¥1365、源氏物語セット ¥1050、煎茶と茶団子セット ¥577
	5	観光	源氏物語ミュージアム	美術館博物館	宇治市宇治東内45-26 (Uji-shi Uji Higashiuchi45-26)	0774-28-0200	紫式部の手による源氏物語の終盤の舞台となったのが宇治。源氏物語に深くかかわりがある土地で、作中に描写される平安時代の風俗や文化を、映像やゲームなどさまざまな切り口で表現したのがこの施設。一通り見て回れば、平安貴族の華やかで雅、そしてどこか陰のある世界をのぞくことができるはず。宇治観光の最初に寄りたいスポットだ。		9:00～17:00(入館～16:30)	休 月曜(祝日の場合は翌日休)	JR宇治駅(JR Uji)		¥500
	6	観光	宇治公園中の島	公園植物園他	京都府宇治市宇治塔川 (Uji-shi Togawa)		平安時代、貴族の別荘地として栄えた宇治。川と山が織り成す光景の美しさは、訪れる者の心をうつ。春の桜、秋の紅葉をはじめ季節毎にさまざまな表情を見せ、美しい自然に親しめるのが、川の中州にある宇治公園。散策にぴったりのスポットだ。平安貴族が愛した地・宇治の自然に包まれながら、雅な世界に浸ってみたい。		終日	無休	京阪宇治駅 (Keihan-dentetsu Uji)		無料
	7	観光	平等院	寺社仏閣	宇治市宇治蓮華116 (Uji-shi Ujirenge116)	0774-21-2861	世界文化遺産。阿弥陀堂は鳳凰が翼を広げたような優雅な姿から、鳳凰堂として古くから親しまれている。10円硬貨に刻まれているのも、この光景だ。		8:30～17:30(12～2月 9:00～16:30)	無休	JR宇治駅(JR Uji)		¥600
	8	買う	中村藤吉本店	食品店	宇治市宇治壱番10 (Uji-shi Uji-itiban10)	0774-22-7800	宇治茶の本場で茶を商い140年。元は製茶工場だった場所を喫茶室に改築。お茶の楽しみに気軽に触れられる場所として親しまれている。天井が高く開放的で、日の光も柔らかく降り注ぎ、和みの時間が過ごせる。甘味はやはり抹茶を用いたゼリーやぜんざいをいただきたい。中庭にある樹齢200年の松を愛でながら甘味をいただけるオープンカフェスペースも気持ちがいい。		10:00～18:00	無休	JR宇治駅(JR Uji)		抹茶ようかん ¥1050、生ちゃこれーと ¥1050、藤の白(薄茶)30g ¥1050、祥の昔(濃茶)30g ¥2100
	9	グルメ	あらた	その他の食事	京都市南区西九条院町24-4 (Kyoto-shi Minami-ku Nishikujo In-cho24-4)	075-661-5444	京都駅の南側にあるお好み焼店。小ぢんまりした店はいつも地元のお客様で賑わっている。まずは、店名のついた「あらたお好み」を食したい。薄い生地に食感のいい麺、たっぷりのねぎ、甘辛く煮た牛肉が一体となった自慢の一品。鉄板で焦げるソースが香ばしい匂いで食欲を刺激する。焼そばや鉄板焼など、ほかのメニューも豊富さも魅力だ。	2000円	17:00～23:30(23:00LO)	休 日曜	市バス 京都駅前(BUS Kyoto Sta.) 地下鉄 京都(SUBWAY Kyoto)		あらたお好み ¥900、焼そば ¥600、とん平焼 ¥600

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【ふるさとのような町大原、その兼朴で暖かいたたずまい】</p> <p>京都市内から約1時間、細い渓谷の間に広がっている大原。仏教音楽の流れるお寺や、町の狭い道を歩いて、温泉にもはいて、体の疲れまで全部洗ってしまう暖かい一日。</p>	1	観光	三千院	寺社仏閣	京都市左京区大原来迎院町540 (Kyoto-shi Sakyo-ku Ohara Raigo-in-cho 540)	075-744-2531	大原といえば三千院というほど、大原を象徴する寺。静寂に包まれた境内には、見どころがたくさん。趣きの異なる2つの庭園、造形美を感じさせる建築物など、ゆっくりと見て回りたい。また、山里の自然を巧みに取り入れたおり、四季折々、すばらしい景色を展開する。特に3000株の紫陽花が咲き乱れる6月、楓が色づく秋は、特に美しい。		8:30～16:30(12～2月16:00)	無休	京都バス大原 (Kyoto bus Ohara)		¥600
	2	観光	宝泉院	寺社仏閣	京都市左京区大原勝林院町187 (Kyoto-shi Sakyo-ku Oharasyorinin-cho 187)	075-744-2409	こちらの庭は一風変わった鑑賞法。柱と柱の間を額とみなして見る。すると眼前の光景がまるで絵画のように素晴らしいため、「額縁の庭園」と呼ばれている。お茶をいただきながら鑑賞できるので、自然の絵画を時間をかけて楽しみたい。また大原の地は、仏教の儀式音楽である「声明」が発達し、この寺でもその独特な響きにも耳をかたむけることができる。		9:00～17:00	無休			¥600
	3	体験	もとしろ	体験	京都市左京区大原来迎院町400-3 (Kyoto-shi Sakyo-ku Ohara Raigo-in-cho 400-3)	075-744-3388	世界に一つだけのオリジナル和紙を作る体験ができるのがこちら。紙を漉く、デザインを決める、仕上げるなど全ての工程を自分の手で楽しめる。30分ほどで出来る手軽さもいいところ。また、店内には葉書、花器などさまざまな和紙の製品が、ずらりと並ぶ。どれも風あい豊かでお土産にもってこい。		10:00～15:00	休 '11月	京都バス大原 (Kyoto bus Ohara)		紙漉き体験¥500
	4	グルメ	たんば茶屋	和食	京都市左京区大原草生町130 (Kyoto-shi Sakyo-ku Oharakusao-cho 130)	075-744-2527	寂光院へ向かう途中にある茶店。大原の自然の恵みを生かしたメニューがそう。名物の志ば漬からはじまり、米や野菜はそのすべてが自家製だから、安心して食べられるのも嬉しい。しば漬けセット、田舎定食などで、山里の風情に馴染んだ素朴な味わいを楽しみたい。毎朝ついた突き立てのお餅が入るぜんざいははじめ甘味もあり、休憩処としても使える。	～1000円	10:00～17:00	不定休	京都バス大原 (Kyoto bus Ohara)		田舎定食¥1000、ぜんざい¥500
	5	観光	大原の里	その他の観光	京都市左京区大原草生町41 (Kyoto-shi Sakyo-ku Ooharakusabu-cho31)	075-744-2917	大原の温泉は2004年に開湯したため、こちらの温泉も湧きたて。天然温泉だから泉質もよく、浴後は肌が滑らかツルツルに。疲労回復、神経痛などさまざまな効能が期待できる。露天風呂はの五右衛門風呂(鎌の形の風呂)という珍しいものだから、雰囲気も抜群。大原の風を感じながらゆったりとつかれば、散策の疲れも落ちていくだろう。		12:00～16:00(日帰り入浴)	無休	市バス 野村岐れ(BUS)		¥日帰り入浴¥1000～
	6	買う	土井志ば漬本舗	食品店	京都市左京区八瀬花尻町41 (Kyoto-shi Sakyo-ku yasehanasiri-cho41)	075-744-2311	志ば漬とは、しそでキュウリや茄子などの野菜をつけこんだもの。大原では、漬けものに最適な赤しそが採れるため、志ば漬の里としても名高い。なかでもこちらは老舗として人気が高いこちら。自前の畑で赤しそを栽培し、良質な野菜とともに漬け込む。1ヶ月ほど発酵させてできた志ば漬は、しその香りと、野菜の旨味が一体となり、ついつい食べ過ぎてしまう味わいだ。		8:30～17:00	無休	京都バス大原 線花尻橋 (Kyoto bus Hanajiribashi)		しば漬¥420～、千枚漬¥630
	7	観光	河原町通	その他の観光	京都市下京区四条通河原町 (Kyoto-shi Shimogyo-ku Sijyo-dori Kawaramathi)		京都でもっとも賑わいを見せるのが河原町通。百貨店をはじめ、服、雑貨、化粧品、本などのショップ、ゲームセンター、パチンコ、カラオケなどのアミューズメント、ファーストフード、カフェなどの飲食店など、ありとあらゆるショップが軒を連ね、一日中賑わいを見せている。街を行く人間は、特に10代、20代が多く、静かな印象の京都のなかでも、ここはいつも活気に包まれている。				市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		
	8	グルメ	珍竹林	その他の食事	京都市下京区西木屋町通四条下ル船頭町237 (Kyoto-shi Shimogyo-ku kiyamachi-dori shijo-sagaru sendo-cho 237)	075-351-9205	京都でほかにはない、雑炊が自慢の店。具はとり、カニといった定番から、季節の食材を使ったものまで20種類ほど揃う豊富さ。どれにするか迷うのもまた楽しい。注文をしてしばらくすると、土鍋にぐつぐつと煮え立った雑炊が運ばれてくる。アツアツを一口食べれば、さっぱり優しい味わいが口のなかには広がる。ほくほくのご飯が嬉しい釜飯もまた看板商品だ。定食、鍋など、ほかにもメニューは充実している。	1500円	11:30～15:00、17:00～21:30	休 水曜 (祝日の場合は翌日休)	市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		そうずい¥700～1500、天ぷら一品¥1000、定食¥1200～、角煮¥950

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【気楽に入っていく京都入門編】</p> <p>穂にひろがるお庭から、谷にかかっている木造の橋、絶壁の上に建てられたお寺など、それはすでに京都の香りあふれる空間。過去が生きている祇園の光の中を歩きながら、美味しい食事といっしょに京都を感じてみる。気軽にはいる京都の入門コース。</p>	1	観光	京都タワー	その他の観光	京都市下京区烏丸通七条下ル京都駅前(Kyoto-shi Shimogyo-ku Karasuma-dori Shichijo-sagaru Kyoto station Shomen)	075-361-3215	京都の玄関のシンボル・京都タワー。蠟燭のような形をしているが、イメージは「京都を照らす灯台」。エレベーターで地上100mの展望台に上がると360度、パノラマの光景が眼下に広がる。高いビルがないのは、京都は条例により建物の高さ制限があるから。基盤の目のようにきっちりと区画ごとに整備された街並みも特徴的で、こちらにも注目。		9:00～20:40	無休	市バス 京都駅前(BUS Kyoto Sta.) 地下鉄 京都(SUBWAY Kyoto)		¥770
	2	観光	涉成園	寺社仏閣	京都市下京区下珠数屋町通間之町東入東玉水町300 (Kyoto-shi Shimogyo-ku Simojuzuyamati-dori Aidanocho-higasiiru higasitamamizumathi)	075-371-9181	東本願寺の飛地境内。印月池を中心に四季折々の表情を見せる。園内を歩くと池や橋、季節が彩りが添えられた見事な光景が次々と目に飛び込んでくる。その美しさは涉成園十三景と称される。趣き深い建物と、庭園の織り成す光景もまた情緒溢れる。静けさに満ちた空間で、のんびりと散策を楽しみたいところ。入園無料なのも嬉しい。		9:00～16:00(入園～15:30)	無休	市バス 河原町正面(BUS Kawaramachi Shomen)		無料
	3	観光	東福寺	寺社仏閣	京都市東山区本町15-778 (Kyoto-shi Higashiyama-ku honmachi15-778)	075-561-0087	通天橋、開山堂、方丈庭園、この3つはどれだけでも見ていたくなるような情緒がある。方丈には、東西南北に庭園があり、これは日本でもほかでは見られない試み。色彩、風格、自然との調和、それぞれが異なった趣きを持つ。緑に包み込まれるような通天橋、方丈とは違う庭園美を感じさせる開山堂など、見どころがたくさん。明治期の建造物、庭園も多く京都の寺院のなかでは、その趣きはモダンと言えよう。		9:00～16:00(11月のみ8:30～16:30)	無休	市バス 東福寺(BUS Tofukuji)		拝観料方丈・開山堂各¥400
	4	グルメ	阿古屋茶屋	京料理	京都市東山区清水3-343 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Kiyomizu3-343)	075-531-0056	季節感を大事にする京都では、漬け物においてもそれは例外ではない。季節によって、その時期に美味しい旬の野菜を漬け物にしていく。そんなあ京漬け物を思う存分堪能できるのがこの店のバイキング。用意された漬け物は30種近く、味はもちろん、食感、香りもさまざまな漬け物を、制限時間一杯つつかって楽しみたい。味の薄いものから少しずつ食べていくのが、全ての漬け物を美味しく食べるコツ。	800円～2000円	11:00～17:00(LOI 6:30)	無休	市バス 四条京阪前(BUS Shijo Keihan-mae)		お茶漬けバイキング・1260、湯豆腐セット・2200、うどん膳・1200、ひややつこセット・1200、おだんごと抹茶のセット・800
	5	観光	清水寺	寺社仏閣	京都市東山区清水1丁目294 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Kiyomizu 1)	075-551-1234	山に抱かれるような建つ広大な寺は、本堂の「清水の舞台」からは見る、市街の眺望が抜群。桜、紅葉の季節になれば、その美しさも一際だ。舞台は切り立った斜面に139本の支柱を釘一つ使わずに組み立てられており、その骨組みを眺めるだけでも一見の価値がある。所願成就に御利益があるといわれる音羽の滝も多くの参拝客に親しまれている。		6:00～18:00	無休	市バス 清水道(BUS Kiyomizumichi)		¥300
	6	観光	祇園	その他の観光	京都市東山区祇園四条花見小路 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Gion-Shijo-Hanamikoji)		江戸時代から料理屋、お茶屋が軒を連ね賑わいを見せる街。和の商品を扱う店が多く、ウインドウショッピングだけでもあきない。夜になれば、花街の舞妓が夜に变身するかのごとく、がらりとその表情をかえる。北側はネオンきらめく歓楽街、南側はしっとり大人の雰囲気。夕方に路地をのぞけば、これから宴にでる舞妓の艶やかな姿を高い確率で見つけられるだろう。夕闇の石畳を華やかな着物で行く舞妓の姿は、なんとも言えず妖艶だ。				市バス 祇園(BUS Gion)		
	7	グルメ	京はやしや	和風喫茶	京都市中京区三条道河原町東入ル中島町105カセビル6F (Kyoto-shi Nakagyo-ku Sanjyo-dori Kawaramachi-higashiiru Nakajima-cyo 105 Takase build 6F)	075-231-3198	茶の老舗が営む世界のお茶を集めた喫茶店で、日本茶のみならず、中国茶、紅茶なども充実している。とはいえ、ここでは抹茶を生かした甘味を食べたい。今でこそ、そこかしこで抹茶を使った甘味を見かけるが実はこの店が先駆者。これぞ抹茶というべき、甘み、苦味、風味を感じることができるメニューが揃う。食事では、変わり種では抹茶雑炊も面白い。	1000円～2000円	11:30～21:30	無休	市バス 三条京阪前(BUS Sanjo Keihan-mae) 地下鉄 三条京阪(SUBWAY Sanjokeihan)		特製あんみつ¥850、抹茶パフェ¥800、抹茶チーズケーキ¥350、茶飯¥820、抹茶雑炊¥820
	8	グルメ	とみ寿司 京極店	和食	京都市中京区新京極四条上入ル中之町578-5 (Kyoto-shi Nakagyo-ku ShinkyougokuShijoagaruNakanochi578-5)	075-231-3628	値段は1貫30円からという破格の値段帯。30年ほど前、贅沢品だった寿司を大学生でも安心して食べられる値段で出した。人気店になった今でも、その価格帯を守り続けている真摯な姿勢や心意気やよし。もちろんただ安いだけではなく、大将自ら市場に向き吟味した素材を選んでいるから、ネタの鮮度も確か。活気あるカウンター席で寿司を存分に楽しみたい。	2000円～5000円	17:00～24:00	毎月第3木曜	市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)	VISA, Diners	一貫¥30～、とみにぎり¥1575

<資料4>モデルコース一覧

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【京都のおいしい一日】</p> <p>旅人の道に、おいしい食べ物は、宝石のような存在。由緒深いスポットとともに、その周辺の食べ物を味わってみるコース。あぶり餅に、名人のそばに、とれたての魚で味わう名酒一杯。暖かい露天風呂まで入れて、幸せな一日の旅程である。</p>	1	観光	大徳寺	寺社仏閣	京都市北区紫野大徳寺町53 (Kyoto-shi Kita-ku Murasakino Daitokuji-cho 53)	075-491-0019	表門を入ると出迎えてくれるのが静けさ漂う参道。石畳に楓のアーチがかかり、思わず足を止めたくなるような幽玄な趣。苔と樹を中心にごく少ない要素で構成された庭園は、光と影のコントラストも美しく、シンプルだけに長い時間見ていくような魅力がある。庭を眺めながら抹茶もいただく贅沢な時間も過ごせる。庭園美にじっくりと酔いしれたい。		9:00～16:30	無休	市バス 大徳寺前(BUS Daitokuji-mae)		境内自由(特別拝観¥800)
	2	買う	かざりや	食品店	京都市北区紫野今宮神社東門前 (Kyoto-shi Kita-ku Murasakino imamiya jinja higashimonmae)	075-491-9402	今宮神社の参道を行くとなにやら甘い香ばしい匂いが鼻腔をくすぐってくる。その匂いのもとをたどっていくとたどり着くのがこの店。暖簾ごしにのぞくと、きな粉をまぶし、親指の先大の餅を炭火でさっと焼く姿が見え、食欲がそそられる。仕上げに白味噌ペースをたっぷりつけたあぶり餅。素材で癖がないから、何本でも食べてしまえそう。		10:00～17:00	休 水曜(1、15日、祝日の場合は翌日休)	市バス 今宮神社前(BUS Imamiya Jinjamae)		あぶり餅¥500
	3	観光	今宮神社	寺社仏閣	京都市北区紫野今宮町21 (Kyoto-shi Kitaku Murasakino Imamiya-cho21)	075-491-0082	大徳寺の北側、鮮やかな朱色の鳥居が目を引き神社。“縁結び”、そして“玉の輿”の神様として有名だ。徳川時代、五代目将軍の生母が、この神社再興のために財産を投じるなど尽力をした。その彼女、生まれはなんと八百屋。そこから、家光の側室にまでなった彼女にあやかって「玉の輿」の願いが叶うとされている。		終日	無休	市バス 今宮神社前(BUS Imamiya Jinjamae)		¥境内自由
	4	グルメ	手打ち蕎麦 かね井	和食	京都市北区紫野東藤ノ森町11-1 (Kyoto-shi Kita-ku Murasakino Higashifujinomori-cho11-1)	075-441-8283	町家でゆったりと石臼挽きの本格そばを頂けるお店。そば、ダシ、全てにおいて手作業でおこなっており、材料においても化学調味料は一切使用していないこだわりのそば。100%そば粉とは思えないほどつるりとした食感である。これを味わうには「ざるそば」がお薦め。他にもそばがきや季節にあった日本酒などそばと一緒に味わいたい一品もあり。	1000円	11:30～14:30、17:00～19:00	休 月曜	市バス 堀川鞍馬口(BUS Horikawa Kuramaguchi)		ざるそば¥850、蕎麦掻 ¥800、日本酒¥700～
	5	観光	下鴨神社	寺社仏閣	京都市左京区下鴨泉川町59 (Kyoto-shi Sakyō-ku Shimogamo Shimogamo Izumigawa-cho 59)	075-781-0010	京都三大祭の一つ葵祭の舞台となるこの下鴨神社は、平安時代より古くから存在したという由緒ある社。樹齢200年以上の樹木が生い茂り、清らかな小川が流れる「糺の森」を散策したい。元は約495万平方メートルもあった原生林で、神秘的な雰囲気だ。平安の歌人や文学でもうたわれた名所をなく、見るだけでなく、音、匂いなど五感で感じ取りたい。		6:30～17:30(夏季5:30～18:00)	無休	市バス 下鴨神社前(BUS Shimogamo Shrine)		境内自由(社殿500)
	6	グルメ	加茂みたらし茶屋	和風喫茶	京都市左京区下鴨松ノ木町53 (Kyoto-shi Sakyō-ku Shimogamo Shimogamo Matsunoki-cho 53)	075-791-1652	下鴨神社の御手洗池に浮かぶ水泡を象ったと言われるみたらし団子。もとは神前におそなえする菓子という、こんがり香ばしく焼かれた団子はもちりとした歯ごたえで、たっぷりとかかった黒糖のタレがそこに絡む。甘い香りも食欲がそそる。見た目の濃厚さとは意外に、1皿3本ならすんわりと食べてしまえるあっさりとした素直な甘さが魅力だ。		9:30～19:30	休 水曜(祝日の場合は営業)	市バス 下鴨神社前(BUS Shimogamo Shrine)		みたらし団子¥400
	7	観光	鞍馬温泉	その他の観光	京都市左京区鞍馬本町520 (Kyoto-shi Sakyō-ku Kurama Honcho 520)	075-741-2131	京都市街から電車で揺られ30分。豊かな自然に囲まれた鞍馬にたどり着く。初夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪など、四季折々の姿を見せるのが鞍馬。その自然を眺めながら、温泉を楽しめるのがこちらの温泉。露天風呂で、大自然を眺めながら湯に入れば、気分は最高。天然温泉なので効用もいろいろ期待できそう。食事や宿泊の施設も整っている。		10:00～21:00	無休	京都バス鞍馬温泉(Kyoto bus Kuramaonsen)		日帰りコース¥2500、露天風呂コース¥1100
	8	グルメ	yaoya	京料理	京都市上京区樹形通寺町東入ル三栄町59 マン・セ・デリックIF (Kyoto-shi Kamigyo-ku Masugata-dori agaru Teramachi higashi-iru Sanei-cho Maison 'se・Delisue 1F)	075-252-0108	カウンター中心の小ぢんまりした店には、美味しいものを出してくれそうな雰囲気が漂う。メニューには、旬の鮮魚をはじめこだわりの料理がずらり。造りからはじめておすすめを持ってきてもらうのが一番だ。そして料理を引き立てるのが地酒。日本全国から集めたという地酒は、とにかく充実でその数はなんと300種ほど。旨い酒と肴で気分よくなれる店だ	5000～6000円	11:30～14:30、17:30～23:30	不定休	市バス 出町柳駅前(BUS Demachianagi Sta.)	JCB,VISA,DINNE RS	天然鮮魚の造り¥1000～、炭焼料理¥600～

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【人生を織り成す町、京都の西陣】</p> <p>町のあっちこちにある有名な神社や、京都の織物、おいしいお菓子などを通して、京都の心の支えを訪ねていくコース。いまだに路地の隅では 機織りの音が聞こえてくるここ、西陣の生活や、周辺の情景、人々の哀歓に触れられる貴重な旅程である。</p>	1	観光	晴明神社	寺社仏閣	京都市上京区堀川通一条上ル (Kyoto-shi Kamigyo-ku Horikawa-dori Ichijo Agaru)	075-441-6460	平安時代に陰陽師として活躍した安倍晴明。天文や予言、占いに精通していたという彼の神秘的な側面を、小説や漫画、映画で描かれたからというもの、安倍晴明人気が大ブレイク。安倍晴明を祀るこの神社にも、若い女性を中心に参拝客で賑わっている。境内に湧き出る水は、京の名水と呼ばれるもの。こちらまでぜひ試してほしい。		9:00～18:00	無休	市バス 堀川今出川(BUS Horikawa Imadegawa)		境内自由
	2	観光	西陣織会館	美術館博物館	京都市上京区堀川通今出川南入 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Horikawa-dori Imadagawa-sagaru)	075-451-9231	着物の街として茶えてきた京都でその中心として活躍してきたのが西陣。その西陣の職人達が昔から受け継ぐ日本の伝統工芸の高度な技術に触れられるのがこの館だ。指先に全神経を注ぐ染め、複雑な動きを要する織りなど、職人さんの作業の実演を、目と鼻の先で見ることができる。その手さばきは見れば見るほど感嘆ものだ。着物や和小物などのお土産も豊富。		9:00～17:00	休 8/13～15、12/29～1/3	市バス 堀川今出川(BUS Horikawa Imadegawa)		入館無料
	3	観光	ギルドハウス京菓子	美術館博物館	京都市上京区烏丸通今立売上ル (Kyoto-shi Kamigyo-ku Karasuma-dori Kamidachiuri Agaru)	075-432-3101	京都の雅やかな貴族文化、茶道文化とともに発展した京菓子は、高い芸術性が特徴。その一端に触れられるのがこの資料館。資料や展示をとおして、京の菓子職人に継承される伝統と技術の粋を感じることができる。お茶と京菓子が振舞われるお茶席もあり。京菓子には必ず季節感がさりげなく盛り込まれており、そこに京菓子の心、京都人の感性が宿っている。		10:00～17:00(店舗9:00～19:00)	休 水曜	市バス 烏丸今出川(BUS Karasuma Imadegawa) 地下鉄 今出川(SUBWAY Imadegawa)		無料
	4	グルメ	近為	京料理	京都市上京区千本通五辻上ル牡丹鉾町576 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Senbon-dori gotsuji agaru botanboko-cho576)	075-461-4072	漬けものやお茶漬けというのは、その庶民性からさらりと食べられることがほとんど。漬けものの老舗であるこちらでは、季節の漬け物を、盛り付け美しく、まるで一品料理のように一皿ずつ供してくれる。そこから見えるのは京都の漬けものがどれだけ季節感を大事にし、丁寧に作っているか。食事が終わるころには漬け物に持つ概念が変わるかもしれない。	2000円	9:30～17:30(食事11:00～14:00)	無休	市バス 千本今出川(BUS Senbon Imadegawa)	JCB,VISA, DINNERS	おつけものコース¥2100
	5	観光	織成館	美術館博物館	京都市上京区浄福寺通上立売上ル大黒町693 (Kyoto-shi Kamigyo-ku jofukuji-dori kamidachiuri agaru daikoku-cho693)	075-431-0020	織物体験、工房見学を通して、西陣織を体験できる施設。手織り体験は、単純そうでなかなか難しいが、完成したときの喜びはひとしお。製織工場もあり、職人たちが実際に帯を手織っていく様子を見学できるので、体験のあとならばプロの技の凄さが十分に伝わってくるだろう。全国から集められた能装束や手織物、時代衣装は、職人による匠の仕事が施されており、優雅で華やか。		10:00～16:00	休 月曜(祝日の場合は営業)	市バス 千本上立売(BUS Senbon Kamidachiuri)		¥500
	6	観光	北野天満宮	寺社仏閣	京都市上京区馬喰町 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Bakuro-cho)	075-461-0005	学問の神様・菅原道真を祀る神社として、全国から受験生が合格祈願に集まってくる神社。幼少のころより学に秀でたところを発揮した菅原道真公を祀り、学問の神様として親しまれている。タイミングが合うなら、毎月25日に開かれるのみの市もぜひ訪れたい。着物や骨董など、掘り出しものがたくさん。活気溢れる市を見て歩くだけでも楽しいはず。		5:30～17:30	無休	市バス 北野天満宮前(BUS Kitano Tenmangumae)		境内自由(宝物殿300)
	7	グルメ	粟餅所 澤屋	和風喫茶	京都市上京区北野天満宮前西入紙屋川町 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Kitano Tenmangu mae-nishi iru Kamiyagawa-cho)	075-461-4517	北野天満宮の門前、見逃してしまいそうなくらい静かなところのこちら。一見何の店か分からないほどだが、その実、江戸時代から続く老舗として、昔も今も京都人に愛される菓子を作り続けている。名物は粟餅。注文すると、手際よく餅をまるめていく姿に期待が膨らむ。出来たてもお持ちは餡子と黄な粉で、柔らかい食感に風味が癖になりそう。ここでしか食べられない味に大満足だ	510円～	9:00～17:00(売り切れ次第閉店)	休 木曜、毎月26日	市バス 北野天満宮前(BUS Kitano Tenmangumae)		粟餅¥510
	8	観光	上七軒	その他の観光	京都市上京区 (Kyoto-shi Kamigyo-ku)		京都に5つある花街(舞妓が住む家や、お座敷がある界隈)のなかでもっとも古い歴史を持つのが上七軒。北野天満宮の東側に位置し、ほかの花街である祇園や先斗町とは違った、ゆったりと落ち着いた風情を感じさせる。情緒ある街なみをゆっくりと歩けば、昼は種古婦り、夜は宴会に向かう舞妓さんを見られるかもしれない。		終日	無休	市バス 北野天満宮前(BUS Kitano Tenmangumae)		無料

<資料4>モデルコース一覧

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>映画や踊りや芝居で見つける京都の優雅なしぐさ</p> <p>映画村で映画のセットや舞台活劇を観、祇園にもどり、舞妓たちの踊りや演奏、狂言や浄瑠璃を観覧する。すべて日本の文化をささえている大きい柱。京都はその中心に生きて、日本文化の種を世界に撒く。</p>	1	観光	広隆寺	寺社仏閣	京都市右京区太秦蜂岡町32 (Kyoto-shi Ukyo-ku Uzumasa Hachioka-cho 32)	075-861-1461	603年、渡来豪族の秦河勝氏が聖徳太子より授かった仏像を本尊に、建立したとされる京都最古の寺院。国宝の本尊・衣冠弥勒菩薩半跏思惟像は、気品に満ちて美しく、必見。		9:00～17:00(12～2月～16:30)	無休	京福太秦駅 (Keifuku-dentetsu Uzumasa)		境内自由(霊宝殿 ¥700)
	2	観光	東映太秦映画村	アミューズメント	京都市右京区太秦東蜂岡町10 (Kyoto-shi Ukyo-ku Higashihatioka-cho 10)	075-864-7716	日本のハリウッドともいわれる太秦。ここには日本の映画文化を多方向から楽しめるテーマパーク。実際に撮影でも使用しており、運がよければテレビや映画の収録に立ち会うこともできる。侍などの衣装をした役者もあり、雰囲気を感じられる。またお化け屋敷の怖さに定評あり。東映の役者がお化けを演じており、迫真の演技で訪れる者を恐怖に陥れる。		9:00～17:00(12～2月9:30～16:00)	休 12/27～31	京福太秦駅 (Keifuku-dentetsu Uzumasa)		入村料¥2200
	3	グルメ	嵐山よしむら	和食	京都府京都市右京区嵐山渡月橋北詰西二軒目 (Kyoto-shi Ukyo-ku Arashiyama togetsu kitatsume nishi2kenme)	075-863-5700	自慢の十割そばは、石臼による挽きたての蕎麦粉を用い、毎日手打ちする。つなぎなど、そば以外の原料を使わないから、そば本来の豊かな香りと、爽やかな喉越し、しっかりとした歯ごたえを感じられる。そばだんごやそばアイスクリームなど、そばを生かした甘味も用意しており、甘味処としても重宝する。渡月橋や嵐山を望む景色も贅沢だ。	1000円～3000円	10:30～17:00、18:00～22:00(夜要予約)	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)	JCB,VISA,AMEX	石臼挽き十割そば 1050、京のやさいそば 1365、嵐山膳1575、旬遊び膳3150、そばがき入り¥せんざい840
	4	観光	天龍寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町68 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Tenryuji Susukinobaba-cho 68)	075-881-1235	世界文化遺産に指定されている禅寺。寺の背後に控える山を巧みに風景に取り入れた曹源池庭園が見事。池、山、木、岩などが一体となって、空間美を創りだしている。まずは方丈内から趣きを見て、それから外に出て、いろんな角度から庭を鑑賞してみたい。視点が変わると庭園も表情を変え、幾度にも楽しめる。		8:30～17:30(10/21～3/20～17:00、北門9:00～16:45)	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		庭園¥500・室内別途 ¥100
	5	観光	竹林	その他の観光	京都市右京区嵯峨小倉山 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Ogurayama)		平安時代、貴族が四季折々の自然とともに遊ぶ場所だった嵐山。山と川織り成す光景は今も昔も変わらず、訪れる者の心をひきつける。春の桜、初夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪と、その情景は歌人に唄われてきた。その嵐山ならではの竹林の美しい小道がある。清らかな空気が流れ、笹が風にゆれる音も耳に心地よい。幻想的なムードに浸れる。嵐山散策に欠かせないスポットだ。				京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		
	6	観光	新門前・古門前通	その他の観光	京都市東山区新門前通大和大路 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Shinmonzen-dori Yamato-ohji)		華やかな賑わいを見せる祇園の表通りから歩くことばらばら、落ち着いた佇まいを見せる新門前通と古門前通にたどり着く。ここは京都でも古美術商が軒を連ねるところとして知られる界隈。陶磁器をはじめとしたさまざまな骨董品がショーウィンドウを飾り、それらを見ながら歩くのも楽しい。昔ながらの街並みもまた美しい。				市バス 祇園 (BUS Gion)		
	7	グルメ	ぎをん小森	和風喫茶	京都市東山区祇園新橋元吉町61 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Gionshinbashi Motoyoshi-cho 61)	075-561-0504	京都に数多くある甘味処のなかでも屈指の人気を誇る店。人気の理由はまずロケーション。舞妓も行き交う石畳の路地に、川のせせらぎを横にする。建物も元お茶屋を生かしており、風情満点。もちろん肝心の甘味も、上質の素材を使った逸品がそろそろ。上品な甘さに仕上げられており、甘味が苦手な人でもすんなりと食べられる。抹茶パフェやせんざいでその味を確かめたい。		11:00～21:00(日曜～20:00)	休 水曜	市バス 四条京阪前 (BUS Shijo Keihan-mae)		白玉クリームあんみつ ¥1000、抹茶パフェ ¥1200、くりもちせんざい ¥1000
	8	観光	ギオンコーナー	芸術鑑賞	京都市東山区花見小路四條下ル ヤサカ会館内 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Hanamikoji Shijo-sagaru Yasakakaikan)	075-561-1119	舞妓の芸を一目でいいから見てみたい。京都を訪れる人でそう願う人は多いはず。そんな願望を満たしてくれるのがここ。ステージで舞妓が歌舞を披露してくれる。加えて茶道・琴・華道・雅楽・狂言・文楽の古典芸能を1時間ほどのショーで楽しませてくれる。ほかではなかなか見られない古典芸能を欲張り鑑賞できる上、気軽に行けるのでおすすめだ。		19:40、20:40	休 12～2月	市バス 四条京阪前 (BUS Shijo Keihan-mae)		¥2800
	9	グルメ	京麩	京料理	京都市東山区大和大路四條上ル一筋目東入ル (Kyoto-shi Higashiyama-ku Yamatochoji shijyo-agaru 1sujime higasi-iru)	075-541-0015	京都を一度に食せるという欲張りな「はんなんり鍋」。京野菜、湯葉、豆腐、生麩など、京都を代表する食材が盛りだくさん。ほんのり甘い白味噌仕立ては、これも京都の伝統的な味。ヘルシーで飽きのこない鍋をつつくうちに、京の食が追いついてくる。町家を生かした造りも雰囲気よく、日本の定番スタイルであった量の席での食事も体験してみたい。	3000円～4000円	11:30～14:00(土日・祝日の場合は営業)、17:00～23:00	休 第1・3水曜(祝日の場合は営業)	市バス 四条京阪前 (BUS Shijo Keihan-mae)	JCB,VISA,AMEX	はんなんり鍋 ¥1580、ほっこり鍋 ¥1840、おぼんざい ¥460～

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>京都人でもあまり知らなかったり、知っているでも足を運んだことがないようなスポットでも、魅力的なところもある。そんなところを通して、京都の持つ奥の深さを感じてもらいたい。加えて、そういった穴場なスポットを巡ることで、優越感にも浸れるもの。観光名所はほほいきつした、また穴場好きな人におすすめしたいマニアックなコース。</p>	1	観光	元離宮二条城	その他の観光	京都市中京区堀川西入ル二条城町541番地 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Horikawa-Nishiiru Nijojo-cho541)	075-841-0096	江戸時代に徳川家康が建てた城。ここで興味深いのはうぐいす張りりと床。これは、その当時、忍者など曲者が忍び込んだときに分かるよう、足を踏み入れるときゆつきゆつきしむように作られている。その音が響くに似ているということから、この名で呼ばれているのだ。徳川家の誇示するような、建物の美しさにもぜひ目をとめたい。		8:45～17:00(入館～16:00)	休 12/26～1/4	市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		¥600
	2	観光	二条陣屋	その他の観光	京都市中京区大宮通御池下ル137 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Omiya-dori Oike-sagaru 137)	075-841-0972	京に屋敷を持たない大名が上洛したときの宿舎とされていた建物。24室もつ大邸宅であり、派手さはないが町家建築が特徴。そして当時の大名といえば、暗殺を狙われる身分でもあった。大名の安全を守るために邸内は、忍者屋敷さながら。釣り階段、落とし階段、武者隠し、隠れ部屋など、いたるところに配置されて巧緻なからくりで驚かされるばかり。		事前予約	休 水曜	市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		¥1000
	3	グルメ	静家	京料理	京都市中京区堀川御池西入ル (Kyoto-shi Nakagyo-ku Horikawa Oike nishiiru)	075-813-1517	豆乳を熱すると表面にできる薄い膜を押し上げたのが湯葉で、大豆の旨味、香りがぎゅっと詰まっている。香りと旨味が凝縮されたもの。この湯葉を竹串などで引き上げたのが生湯葉。淡白なかまに甘みや滋味を感じる湯葉を、さまざまな食方で供してくれる。湯葉の本当の美味しさを教えてくれる店だ。伝統的な大豆の加工品を手を変え品を変え、存分に楽しませてくれる日本料理の技術にも注目したい。		12:00～14:00 17:30～19:00	休 月曜 (祝日の場合は営業)	市バス 二条城前(BUS Nijojo-mae) 地下鉄 二条城前 (SUBWAY Nijojo-mae)		ゆば尽くし膳¥3800～
	4	観光	楽美術館	美術館博物館	京都市上京区油小路通中立売上ル油桶詰84 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Aburanokoji-dori Nakadachiuri-agaru)	075-414-0304	京都で生まれ、500年以上、伝統を受け継いできた楽焼。その歴史や魅力に触れられるのが美術館。こちらでは実際に楽焼に触れられる鑑賞会が開かれている。毎月第一土・日には、楽焼を手にとり鑑賞できる会が催されている。重み、温かみ、柔らかな感触、微妙な色合いなど、手にとったからこそ伝わってくるものがある。時間に都合がつけば、ぜひ楽焼の世界を体感してほしい。		10:00～16:30	休 月曜 (祝日の場合は営業)	市バス 一条戻り橋(BUS Ichijo Modoribashi)		¥900
	5	グルメ	ShiJMa	喫茶	京都市上京区油小路通一条下ル油桶詰88 楽美術館前 (Kyoto-shi Kamigyo-ku Aburanokoji-dori ichijo sagaru aburahashitume-cho88 gakubijutsukan-mae)	075-415-0736	築70年の町家を改装した店。ゆったりと静かな時間が流れるなか、お茶やお昼を楽しむことができる。和を感じさせる素材を用いた日替わりのケーキにコーヒークーヒークーが紅茶がつくセットで、充実の喫茶タイムを満喫しよう。昼ならば、旬を大事にした昼膳を。10品ほどが供され、目にも舌にも嬉しい時間を過ごせる。	食事 3000円～ 7000円 甘味～ 1000円	11:30～15:00 15:00～17:30	休 月曜、第3火曜	市バス 烏丸今出川(BUS Karasuma Imadegawa) 地下鉄 今出川 (SUBWAY Imadegawa)		あんみつ¥650、季節ハウンドケーキセット¥800、黒大豆みつつまめ¥700
	6	観光	京のじゅばん&町家の美術館 紫織庵	美術館博物館	京都市中京区新町通六角上ル (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shimmathi-dori Rokkaku-agaru)	075-241-0215	伝統的な京町家の建築様式を残す資料館。京都には年の一度の祭のときに、家宝を表に出す「屏風祭」というものがあるが、こちらでは年中その様子を再現している。モダンな洋室があるなど、和のなかに洋を巧みに織り交ぜた造りは、京都の革新性をあらわれと言えらるだろう。明治から昭和かけてのじゅばん(着物の下着)や着物も興味深い。		10:00～17:00	不定休	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)		入場料¥500
	7	観光	錦市場	その他の観光	京都市中京区 (Kyoto-shi Nakagyo-ku)		「京都の台所」として親しまれている市場。全長300mほどの細い路地には、鮮魚、お惣菜、漬物、湯葉、豆腐など、さまざまな食材が商店の軒先に並んでいる。午前中から夕方まで活気に溢れており、京都の食文化を垣間見るのに持ってこいのスポットだ。京都で何を食べたか、なんてときにここにくればいろいろな想像を膨らませられる。		早朝～夕方	無休	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条 (SUBWAY Shijo)		無料
	8	観光	先斗町	その他の観光	京都市中京区先斗町通 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Pontocho-dori)		五つの花街の一つである先斗町。細い石畳の路地に、お茶屋などがひしめきあうように軒を連ねている。日が落ちて暗くなり始めると、各店から漏れた灯りや軒先の提灯が路地を照らしたじつし、雰囲気が高まる。和食を中心に料理店が多い。夏には「川床」という、川上に席が設けられ、涼をとりながら食事を楽しむ人たちが大いに賑わう。				市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		
	9	グルメ	京の焼肉処 弘木屋町店	アジア料理	京都市中京区三条木屋町上ル大坂町527 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Sanjyo Kiyamati-agaru kamiosaka-cho 527)	075-213-5000	ほのかな灯りがともる情緒ある石畳の路地を抜ける。すると、これも趣のある町家が出迎えてくれる。それもそのはず元料亭だった建物を改装しており、見た目は焼肉店には見えないほど。かといって高級店ではなく、精肉店が手がける店だけに肉の鮮度、質は抜群ながら値段はお手ごろ。京都人も足繁く訪れ、店は賑わいを見せる。鴨川沿いというロケーションも絶好で、食と雰囲気、どちらも楽しめる稀有な焼肉店だ。	5000円	17:00～24:00	無休	市バス 三条京阪前(BUS Sanjo Keihan-mae) 地下鉄 三条京阪 (SUBWAY Sanjokeihan)	VISA、JCB、MASTER	史上最強のローズ ¥1260、石焼ビビンバ ¥940、タン塩¥680、サムギョソップ¥940

<資料4>モデルコース一覧

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>料理の内容はもちろん、ロケーションや格式など、どれをとっても一流の料亭やレストランで過ごす、至福のひとつ。食は旅の大きな楽しみのひとつ。老舗料亭での朝食でスタートし、庭園鑑賞や寺院散策をはさみながら、京都の一流の食をゆったりと堪能するコース。</p>	1	グルメ	瓢亭	京料理	京都市左京区南禅寺草川町35 (Kyoto-shi Sakyo-ku Nanzenjikusakawa-cho 35)	075-771-4116	京都屈指の歴史と格式を持つ料亭。南禅寺の門前茶屋として始まり、古くから文人などに愛されてきた。料理は本格的な懐石料理。季節感に溢れ、味、盛り付けに至るまで一流の技が光る。		11:00～20:00	休 第2・4火曜	市バス 南禅寺・永観堂道(BUS Nanzenji Eikando-michi)		
	2	観光	無鄰庵	その他の観光	京都市左京区南禅寺草川町48 (Kyoto-shi Sakyo-ku Nanzenjikusakawa-cho48)	075-771-3909	明治期の要人の別荘で、庭園の見事さで有名。池を中心に自然を配した庭は、見ていると心が落ち着くよう。抹茶をいただきながら庭園鑑賞と言う贅沢な時間が過ごせる。		9:00～16:30	休 12/29～1/3	市バス 南禅寺・永観堂道(BUS Nanzenji Eikando-michi)		¥350
	3	観光	南禅寺	寺社仏閣	京都市左京区南禅寺福地町 (Kyoto-shi Sakyo-ku Nanzenji Fukuchi-cho)	075-771-0365	方丈の「虎の子渡し」庭園は、大小の石が虎の親子、白砂が川、虎が川を渡る様子をあらわしている。枯山水とは水を用いず自然の生命を表したもので、自由な解釈で庭園＝自然と語りあいたいもの。境内にあるレンガ造りの水路閣はアーチの曲線が美しいデザイン。歴史ある古寺の風情に、モダンなアーチが見事に調和し、素晴らしい景観を見せる。		8:40～17:00(12～2月～16:30)	休 12/28～12/31	市バス 神宮道(BUS Jingu-michi) 地下鉄 蹴上(SUBWAY Keage)		方丈¥500・三門¥500
	4	グルメ	叶匠寿庵 京都茶室棟	喫茶	京都市左京区若王子2-1 (Kyoto-shi Sakyo-ku Wakaoji2-1)	075-751-1077	茶道の心得がなくても、美味しい和菓子をいただきながら気軽に茶席体験ができる和菓子店。また、和菓子以外にも、予約しておけばお昼のお弁当をいただくことができる。	2000円	9:00～17:00	休 水曜	市バス 神宮道(BUS Jingu-michi) 地下鉄 蹴上(SUBWAY Keage)	VISA<A MEX,JC B, DINNERS、	抹茶と和菓子¥1050、花おこは¥1890、コーヒー¥500
	5	観光	祇園	その他の観光	京都市東山区祇園四条花見小路 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Gion-Shijo-Hanamikoji)		江戸時代から料理屋、お茶屋が軒を連ね賑わいを見せる街。和の商品を扱う店が多く、ウィンドウショッピングだけでもあきない。夜になれば、花街の舞妓が夜に変身するかのごとく、がらりとその表情をかえる。北側はネオンきらめく歓楽街、南側はしっとり大人の雰囲気。夕方に路地をのぞけば、これから宴にでる舞妓の艶やかな姿を高い確率で見つけられるだろう。夕闇の石畳を華やかな着物で行く舞妓の姿は、なんとも言えず妖艶だ。				市バス 祇園(BUS Gion)		
	6	観光	高台寺	寺社仏閣	京都市東山区高台寺下河原町526 (Kyoto-shi Higashiyama-ku kodajji Shimogawara-cho 526)	075-561-9966	静寂のなかひんと張り詰めたような空気が流れ、背筋を伸ばして鑑賞したくなる。2つの池を中心に展開される庭園は、石の配置が妙が見どころ。樹木と建物との調和にも注目したい。四季折々、優雅な光景が繰り広げられ、春と秋ならば夜間のライトアップも行われる。臥龍池にまるで鏡のように木々が映しだされるさまは、言葉にならないほど幻想的で見るものを虜にする。		9:00～17:00(冬期～16:00)	無休	市バス 東山安井(BUS Higashiyama Yasui)		¥600
	7	グルメ	イル・キオットーネ	西洋料理	京都市東山区下河原通塔ノ前下ル八坂上町388-1 (Kyoto-shi Higashiyama-ku Shimokawara-dori tonomae sagaru yasakae-cho388-1)	075-532-2550	京都屈指の人気を誇るイタリアン。肉、魚、野菜など旬の素材を自在にあやつり、一皿ごとに独自性、季節感がたつぷりと溢れる。八坂の塔の横というロケーションも抜群。	昼2500～3000円、夜6000～7000円	12:00～14:30(LO)、18:00～21:30(LO)	休 火曜	市バス 清水道(BUS Kiyomizumichi)	JCB,VISA, DINNERS	ランチA¥2100、ランチB¥3675、ディナーコース¥7875

<資料4>モデルコース一覧

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【京都の別荘地、嵐山10倍楽しみ方】</p> <p>嵐山は、貴族たちの別荘地で有名であり、多くの観光スポットが集まっている地域。特に渓谷の間を疾走するトロッコ列車で保津渓谷を越えてから、舟で渓流に乗って帰ってくるコースは、嵐山観光の中の白眉。そのスリルと絶景を思いっきり楽しもう。</p>	1	観光	渡月橋	その他の観光	京都市右京区嵯峨中ノ島町 (Kyoto-shi Ukyo-ku saganakanoshima-cho)		景勝地・嵐山のランドマークと言える橋。橋、川、山が織り成す景色の見事さは、訪れる人を惹きつけてやまない。四季折々の表情も豊かで、春の桜、秋の紅葉はまさに絶景。橋の上からと、橋のたもとからの光景のどちらもしっかりと見ておきたい。渡月橋から少し上流では貸ボートをしており、舟から橋と山を見渡すのもまた面白い。		終日	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		無料
	2	観光	清涼寺(嵯峨釈迦堂)	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46 (Kyoto-shi Ukyo-ku saganashakadofujinoki-cho46)	075-861-0343	源氏物語の主人公のモデルになったされる人物の山荘地あとの寺院。嵯峨野でも屈指の歴史を持つ寺院で、境内に足を踏み入ると、静けさのなか、重厚な建造物が立ち並ぶ。本堂に祀られる等身大の釈迦如来像は、インド、中国を経て日本に伝わったもの。体内に五色の網で作った五臓六腑とお経を持ち、生身のお釈迦様と言われている。		9:00~16:00	無休	京都バス嵯峨釈迦堂前(Kyotobus Sagashakushakadou)		境内自由(本堂・庭園拝観400)
	3	観光	大覚寺	寺社仏閣	京都市右京区嵯峨大沢町4 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Osawa-cho 4)	075-871-0071	平安時代に天皇の離宮として建てられ、のちに寺院となった。格式ある寺院ならではの、建造物の優雅さに注目したい。また日を問わず、予約なしで写経の体験ができる。「写経の道場」と呼ばれ、般若心経の写経場として日本でもっとも古い歴史を持つ。一字ずつ丁寧に筆を筆でなぞっていきれば心が洗われるよう。		9:00~16:30	休 特別行事のときは参拝を中止	市バス 大覚寺 (BUS Daikakuji)		¥500
	4	グルメ	ぎやあてい	京料理	京都市右京区嵯峨天龍寺造路町19-8 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga-Tenryuji-Tsukurimichi-cho 19-8)	075-862-2411	京都の家庭の食卓に並ぶ料理のことを「おぼんざい」と呼ぶ。これをバイキング形式で、存分に味わえるのがここ。きんぴらやひじき、おからといった日本人には定番のおかずから、季節の京野菜を使ったもの、湯豆腐や茶碗蒸まで、その数は約30種。カウンターには彩り鮮やかな料理が並び、どれを食べようか迷うのも楽しい瞬間だ。野菜が中心なので、体にも健康的。	1580~3000円	11:00~15:00、17:00~22:30	不定休	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)		ランチバイキング ¥1580、おぼんざいコース¥2800~、京料理コース¥3000~
	5	観光	トロッコ列車	アミューズメント	トロッコ嵯峨野駅からトロッコ亀岡駅まで8駅、7.3km (From Sagano station to Kameoka station 8 stops and 7.3 km)	075-861-7444	およそ20分、保津峡の自然とともに山間を駆け抜ける列車。8カ所あるトンネルをぬけるたびに、渓流と山の織り成す風景が広がります。春、秋は言い知れぬ美しさはだ。できればオープンエアの5号車に乗りたい。床は格子になっているので、橋を渡る際には、下に渓流をのぞむ。保津峡の風や匂いを感じるのにこの上ない環境が待っている。		9:28~16:28の1時間おき (トロッコ嵯峨駅発(1日8往復))	休 水曜、12/30~2月月末	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)		片道¥600
	6	観光	保津川下り	アミューズメント	亀岡市保津町下中島1 (Kameoka-shi Hozu-cho shimonakajima)	0771-22-5846	もとは木材や農産物の運搬船としての役目を負っていた川下り。交通機関の発達とともにその役目を終えようとしていたが、保津峡の自然美はつとに有名だった。そして遊覧船の歴史も100年を数えるほどになった。くるくると景観が変わり、春夏秋冬それぞれに幽玄な美しさを見せる渓谷美は、見るものの心をつかんでほなさない。岩肌が迫る急流もありスリルと自然美を同居する2時間の舟旅だ。		9:00~15:30(12/1~3/9 10:00~14:30)	休 12/29~1/4	JR亀岡駅(JR Kameoka)		¥3900
	7	買う	嵯峨豆腐 森嘉	食品店	京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町42 (Kyoto-shi Ukyo-ku Sagasyakadou fujinoki-cyo 42)	075-872-3955	豆腐が発達した京都でも、その中心として君臨する森嘉。こちらの豆腐は柔らかなのに弾力とコシがある。なんとも言えず不思議な食感。これはほかの豆腐では見受けられない特徴だ。口にすると大豆のほのかな甘み、香りが感じられるはず。まずは何もつけずに食べて、豆腐の本当の美味しさを感じてみたい。		8:00~18:00	休 水曜、火曜不定休	市バス 嵯峨釈迦堂前(BUS Saga Shakadomae)		白豆腐¥360、油揚げ¥180、絹ごし360Vからし豆腐¥180(夏季限定)
	8	グルメ	嵐山のむら	和風喫茶	京都市右京区嵯峨天龍寺造路町35-20 (Kyoto-shi Ukyo-ku saganatenryuji michitukuri-cho35-20)	075-881-1651	嵐山の目抜き通りから、少し奥まったところに静かにたたずむ喫茶。喧騒からのがれて、ほっと一息つきたいときに暖かく迎えてくれる。庭が見える和みの店内では、果物の爽やかさと飽子、黒蜜のココが堪らないあんみつ、、抹茶の風味ともちもちの白玉がよくあうぜんざいをいただきたい。どちらもほどよい甘さで散策の疲れを癒してくれるはず。	700円	10:00~18:00	休 火曜	JR嵯峨嵐山駅 (JR Saga-arashiyama)		嵯峨のねぎ焼¥680、うす茶ぜんざい¥680、あんみつ¥680、わらびもち¥650、くずもちセット¥750
	9	買う	嵐山はんなりほっこりスクエア	その他の店	京都市右京区嵯峨天龍寺造路町20-1 (Kyoto-shi Ukyo-ku Saga Tenryuji Zouji-cho 20-1)	075-873-2121	京福嵐山駅内にある施設。漬けもの、和雑貨など、京都の名産品をそろえたショップが15店ほど集まっている。どこも京都で名の知れた店だけに、お土産を買うのに最適。喫茶や食事処もあり、お腹も満たしてくれる。レンタサイクルショップもあるので、嵐山散策の起点として使える。また足湯もあるので、ちょっとした休憩にも立ち寄りやすい。		9:00~20:00	無休	京福嵐山駅 (Keifuku-dentetsu Arashiyama)		入場無料
	10	グルメ	ラーメン小路	和食	京都市下京区烏丸通塩小路下丸東塩小路町 京都駅ビル10F (Kyoto-shi Shimogyo-ku karasuma shiokoji sagaru higashishiokoji-cho 10F)	075-361-4401	京都駅ビル内にあるラーメンのテーマパーク。京都のみならず、北海道から熊本まで、ラーメンどころと言われる各地で人気を集めているラーメン店が一室に会している。		11:00~22:00	無休	市バス 京都駅前(BUS Kyoto Sta.) 地下鉄 京都(SUBWAY Kyoto)		入場無料

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>[京都の色や香りに染まる一日]</p> <p>観客の立場から外れて、果敢に京都の生活人として飛び込んでみるコース。朝に神社のある山で心呼吸をし、香道をたしなんでみよう。また舞妓に完全変身して、町を歩いてみよう。おいしい伝統の白味噌の味がいつの間にか生活になっていく。</p>	1	観光	伏見稲荷大社	寺社仏閣	京都市伏見区深草藪ノ内町68 (Kyoto-shi Fushimi-ku Fukakusa Yabunouchicho 68)	075-641-7331	朱塗りの鳥居がずらりと並ぶ千本鳥居は庄巻の光景。日中であっても神秘的なムードがただよう。鳥居は、神祕の聖地と人間界の境界であるとされており、幾多もの鳥居をくぐるうちに異界に迷い込んだようなミステリアスな気分になれるかも。「お稲荷さん」と呼ばれる伏見稲荷は、商売繁盛・五穀豊穡にご利益がある神社としても親しまれている。		8:30～16:30	無休	JR稲荷駅(JR Inari)		境内自由
	2	買う	香老舗 薫玉堂	工芸品店	京都市下京区堀川通西本願寺前 (Kyoto-shi Shimogyo-ku Horikawa-dori Nishihonganji-mae)	075-371-0162	400年続く香りの老舗。日本では、茶道・華道と並び日本三大芸道とされる香道を体験できるのがこちら。香道とは、香木の香りを嗅ぎ心を鎮めるもの。香りをかぐのではなく聞く表現しるところに、香道の奥深さが表われている。個性の違う香木の香りをあてる優雅な遊びをとおして、平安の昔から愛されてきた香りの世界の一端をのぞいてみよう。		9:00～17:30	休 第1・3日曜	市バス 西本願寺前(BUS Nishihonganji-mae)		香道体験¥2000、におい袋¥315～
	3	グルメ	京おぼんざい 百足屋	京料理	京都市中京区新町通錦小路上ル百足屋町381 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shinmachi Nishikikouji agaru Mukade-ya-cho 381)	075-256-7039	家庭料理であるおぼんざい。庶民的なものが当然だが、呉服の街にあるこの店では、呉服を商う舌の肥えた「だんな衆」と呼ばれる彼らをもてなした料理を再現し、当時の風情が楽しめる内容を供している。築100年になる呉服屋を修復したという建物にも注目したい。昔のままのたたずまいである蔵や離れで味わう料理もまた格別だ。	昼3000円 夜5000円	11:00～14:00、 17:00～21:00	休 水曜	市バス 四条烏丸(BUS Shijo Karasuma) 地下鉄 四条(SUBWAY Shijo)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	百足屋弁当¥3000、おぼんざい一品コース ¥5000
	4	体験	ペンション 東山	体験	京都市東山区白川筋三条下ル (Kyoto-shi Higashiyama-ku Shirakawa-suji Sanjyo-sagaru)	075-882-1181	きらびやかな着物に、独特の白塗りの化粧。神秘さを湛えた美しい姿は、京都の象徴で憧れの対象だ。それが舞妓。彼女達に近づくのは大変だけど、自ら舞妓に変身できるサービスがある。着物をきて化粧を施し、鏡の前に立てば、そこには自分の知らない自分がいるはず。京都に変身舞妓の店が数多いが、こちらは屈指の安さ。気軽に体験できるのが嬉しい。白川のせせらぎを背景に撮影をすれば、旅のいい記念になること間違いなし。		13:00～17:00	無休	市バス 東山三条(BUS Higashiyama Sanjo)		¥4500～
	5	観光	新京極・寺町通	その他の観光	京都市中京区新京極通四条 (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shinkyogoku-dori Sijyo)		三条通から四条通まで平行に走る商店街が新京極と寺町通。新京極には、若者向けの服屋、雑貨屋、お土産店が肩を寄せ合いぎっしりと道の両側に立つ。寺町でも若いエネルギーは感じられるが、この通りはよく見ると、昔ながらの老舗がひっそりと商いを続けており、そういった店を見つけてのぞくも楽しい。勢いで見る新京極、じっくり見る寺町、どちらも見逃せない。				市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)		
	6	グルメ	イノコヒ 本店	喫茶	京都市中京区堺町通三条下ル道祐町140 (Kyoto-shi Nakagyo-ku sakaimatidori sannjyo-sagaru mitiyu-cho140)	075-221-0507	「京都の朝はイノダから」と言われるほど、京都人に愛される老舗喫茶店。朝から常連客が集い、サロンの雰囲気は店にはただよう。ただの喫茶店というのではなく、京都の土地にじっくりと根付いた店の佇まい、サービスにも目を凝らしたい。もちろんコーヒー専門店として、自家焙煎、ブレンドした香り豊かなコーヒーの味も抜群だ。	1000～2000円	7:00～20:00	無休	市バス 烏丸二条(BUS Karasuma Nijo) 地下鉄 烏丸御池(SUBWAY Karasuma-oiike)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	コーヒー¥483、チーズケーキ ¥420、ロールパンセット ¥735、ビーフカツサンド ¥1680、京の朝食 ¥1050
	7	グルメ	志る幸	和食	京都市中京区四条河原町上ル一筋目東入ル (Kyoto-shi Nakagyo-ku Shijo-kawaramachi agaru Hitosujime-higashi-iru)	075-221-3250	かやくごはんと味噌汁で有名な店。特に京都の伝統的な白味噌を用いて作られる味噌汁に注目したい。白味噌は京都の貴族文化とともに発展してきた歴史あるもの。ほかの味噌にくらべ米の割合が多いため、まったりとした口当たりとほのかな甘さが特徴だ。京都の伝統的な味を楽しめるだけでなく、この店では定番の豆腐をはじめ天然の魚介類をなど10種以上ある食材から具を選べるのだ。季節の京料理のメニューも豊富にそろろう。	2500円	11:00～15:00、 17:00～21:00(土・日・祝 11:00～21:00)	休 水曜	市バス 四条河原町(BUS Shijo Kawaramachi)	VISA、JCB、MASTER	利久弁当¥2415、かやくごはん¥630

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
【酒の街・伏見で日本酒通に】 豊かな水に恵まれ、古くから酒作りが盛んだった地・伏見。日本でも有数の酒どころとして知られている。現在でも多くの酒蔵があり、個性的な酒を昔と変わらず作り続けている。そんな街だけに、酒に関する資料館やショップも点在し、伏見に来れば日本酒通に近づける。酒飲みはもちろん、そうでない人も、京都の酒を堪能できるコース。	1	観光	伏見稲荷大社	寺社仏閣	京都市伏見区深草藪ノ内町68 (Kyoto-shi Fushimi-ku Fukakusa Yabunouchi-cho 68)	075-641-7331	朱塗りの鳥居がずらりと並ぶ千本鳥居は庄巻の光景。日中であっても神秘的なムードがたつたよう。鳥居は、神祕の聖地と人間界の境界であるとされており、幾多もの鳥居をくぐるうちに異界に迷い込んだようなミステリアスな気分になれるかも。「お稲荷さん」と呼ばれる伏見稲荷は、商売繁盛・五穀豊穡にご利益がある神社としても親しまれている。		8:30～16:30	無休	JR稲荷駅(JR Inari)		境内自由
	2	グルメ	祢ざめ家	和食	京都市伏見区深草稲荷御前町82 (Kyoto-shi Fushimi-ku inari onnaecho 82)	075-641-0802	豊臣秀吉が屋号をつけたとされる祢ざめ家。店頭では鳥を焼く香ばしい匂いが立ちのぼり、食欲を刺激する。こちらで食したいのがスズメやウズラの焼き鳥。丸ごと一匹焼いてあり、見た目はちょっとグロテスクかもしれないが、個性的な食感にしっかりと秘伝のタレの味とあいまって意外に美味。話の種にもなりそう。食事をするなら鰻丼がおすすめ。	1500円	9:00～18:00	不定休	JR稲荷駅(JR Inari)		鰻丼1150～、セツ各1000～、焼き鳥すずめ420、うずら700、稲荷寿司900、鯖寿司1350～(お土産用2人前2600)
	3	観光	御香宮神社	寺社仏閣	京都市伏見区御香宮門前町174 (Kyoto-shi Fushimi-ku Gokonomiya Monzen-cho 174)	075-611-0559	今から1100年ほど前、境内から香りのよい水が湧き出し、これを飲むと病気が治ったとの言い伝えから「御香宮」と呼ばれている。ほんのり甘みを感じる名水は、伏見の地酒にとって命の水。というの旨い酒には質のよい水が不可欠であり、この名水が酒どころとしての伏見を支えているのだ。伏見散策のまず一番に寄りたい神社である		終日(石庭9:00～16:00)	休年末年始	京阪伏見桃山駅(Keihan-dentetsu Fushimimomoyama)		境内自由(石庭¥200)
	4	グルメ	魚三樓	京料理	京都市伏見区京町三丁目187 (Kyoto-shi Fushimi-ku Kyomachi Sanchohome 187)	075-601-0061	1764年創業の京料理の老舗。京料理は季節感を重んじており、彩り鮮やかな盛り付けも目に美しく一皿一皿に旬が踊る。おすすめは昼の「花籠弁当」花の形の竹籠に6つの小鉢が入っており、目と舌との両方で満足できる本格的な京弁当だ。料理はもちろん空間、サービスを含めた和のおもてなしを楽しみたい。また、店の表格子には戊辰戦争時の銃弾跡が残り歴史を感じさせる。	昼4830円、夜8500円～	11:00～19:30(入店)	休年末年始	京阪伏見桃山駅(Keihan-dentetsu Fushimimomoyama)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	花籠御膳(14:00まで)4200～6300、季節膳7350～8400、京料理会席10500～21000(いずれも¥15%別)
	5	観光	大手筋商店街&竜馬商店街	その他の観光	京都市伏見区大手筋商店街 (Kyoto-shi Fushimi-ku ootesujishoutengai)		京阪伏見桃山駅を降りてすぐに目に入る商店街。アーケードだが天井が高いので開放的。地元の商店やスーパーが軒を連ね、庶民的な雰囲気味わえる。そして竜馬商店街は、大手筋と平行に走る。こちらは昔ながらの商店や散策のおともに適したお菓子を商う店などが、狭い路地の両側に顔を寄せ合うように立ち、違った雰囲気が楽しめる。				京阪伏見桃山駅(Keihan-dentetsu Fushimimomoyama)		
	6	観光	月桂冠大倉記念館	美術館博物館	京都市伏見区南浜町247 (Kyoto-shi Fushimi-ku Minamihama-cho247)	075-623-2056	日本酒を見て、感じて、飲むことができる酒の博物館。酒蔵を改装したスペースには、昔の酒瓶や酒造りの用具など、展示品がたくさん。お酒の文化に分かりやすく触れることができる。一通り見学がすんだらお楽しみの試飲。吟醸酒やブラムワインを舌で味わおう。昔ながらの製造法での酒を仕込む様子が見学できる部屋もあり、酒造りの最盛期となる冬にはぜひ訪れたい。		9:30～16:30	休月曜(祝日の場合は営業)、盆、年末年始	京阪中書島駅(Keihan-dentetsu Chushojima)		¥300
	7	グルメ	伏見夢百衆	喫茶	京都市伏見区南浜町247 (Kyoto-shi Fushimi-ku Minamihama-cho247)	075-623-1030	伏見の新スポット。大正時代築の月桂冠の本店を改装して使っており、古さのなかにモダンさが薫っている。伏見の清酒の充実ぶりはもちろん、酒を使った菓子類など、湯葉、漬け物など京都ならではの商品が一堂に介しており、お土産にも最適な商品が並ぶ。買い物が見学がすんだら喫茶スペースへ。伏見の名水で入れたお茶や、利き酒を楽しもう。	1000円	11:00～17:30(土日10:30～18:30)	休月曜(祝日の場合は営業)	京阪伏見桃山駅(Keihan-dentetsu Fushimimomoyama)		酒カステラセット ¥1050、コーヒー ¥450、利き酒セット ¥750、清酒アイスクリーム ¥650
	8	グルメ	吟醸酒房 油長	居酒屋	京都市伏見区大手筋商店街三番街中央南側 (Kyoto-shi Fushimi-ku ootesujishoutengai Chuouminamigawa)	075-601-0147	伏見にある24の酒蔵から仕入れた、100種をこす地酒が店内にずらりと並ぶ光景は壮観。カウンターでは80種類ほどを常に利き酒できる。日本酒の味は、甘い、辛い、硬い、柔らかい、軽い、重いなど、酒蔵や製造法によって、個性がまったく違うのが面白いところ。一升瓶で1万円という最高級の日本酒の味も自分の舌で確かめられるのは、ほかにはない驚きのサービス。	2000円	10:00～22:00(LO21:30)	休火曜	京阪伏見桃山駅(Keihan-dentetsu Fushimimomoyama)		利き酒セット¥1150～、塩辛¥210、牛タンステーキ¥680伏見の美味しい、おあげ「玉子とじ」480伏見の酒でじっくり煮込んだ豚の角煮 980伏見の酒に合うサウ
	9	グルメ	黄桜酒場 KappaTengoku	居酒屋	京都市伏見区塩屋町233 (Kyoto-shi Fushimi-ku Shioya-cho233)	075-611-9919	黄桜は伏見の酒造のなかでもよく知られている一つ。地酒は料理があっただけでなく、黄桜酒場では、地酒や地ビールを、お酒にあった料理とともに堪能できる。地ビール(風土を生かしたオリジナルビール)を京都で初めて作ったのもここで、伏見の名水で醸造した3種のビールを試したい。水にこだわっておりビール以外の料理、酒まですべてに伏水を使用。	3000円	11:00～22:00	無休	京阪中書島駅(Keihan-dentetsu Chushojima)	JCB,VISA,AMEX,DINNER S	おぼんざい盛合せ ¥1000、自家製ソーセージ¥600、牛バラ肉の地ビール煮¥780、カッパ焼ギョーザ ¥380、カッパサラダ ¥480

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
<p>【世界遺産をめぐる】</p> <p>奈良には、東大寺・春日大社(かすがたいしゃ)をはじめとする、数多くの世界遺産がある。奈良観光の定番ルートだが、奈良の魅力を手軽に味わうことができ、一度訪れたことのある人も、新たな奈良の魅力を見つけ出すことができるだろう。</p> <p>木々に囲まれた、庭先での昼食も楽しめる。</p>	1	見る	興福寺	寺院	奈良市 登大路町48	0742-22-7755	世界遺産。京都山科の藤原鎌足[ふじわらかまたり]私邸に建立された山階[やましな]寺が始まり。飛鳥を経て平城遷都に伴い現在地に移り興福寺と号した。藤原氏の氏寺として隆盛し、平安時代には大和国を支配。東金堂[とうこんどう](国宝)、五重塔(国宝)、北円堂(国宝)、三重塔(国宝)、南円堂(重要文化財)などが残り、優れた仏像を多数所蔵する。写経もできる。		9:00～17:00 国宝館 東金堂(入場締切16:30) 北円堂 9:00～16:00(期日限定)	無休	JR 奈良駅 市内循環バス県庁前下車すぐ 近鉄 奈良駅 徒歩5分		国宝館500円、東金堂300円、北円堂300円
	2	見る	奈良国立博物館	博物館・美術館	奈良市 登大路町50	0742-22-7771	日本で2番目の博物館として明治28年(1895年)に開設された「奈良国立博物館」。仏教美術の知識と情報が豊富にそろっており、秋の特別展「正倉院展」で知られている。片山東熊氏設計による煉瓦造りの本館、そして新館には、博物館所蔵の文化財はもろろんのこと、寺院からの寄託品も多数展示されている。		9:30～17:00(入館～16時30分)	月(定休日) 日が祝日の場合は翌日休、臨時休あり、年末	近鉄奈良線近鉄奈良駅2番出口より東へ徒歩15分		小中生無料、高大生130円(20名以上70円)
	3	食べる	お茶処 ときわ	カフェ	奈良市水門町70-6	0742-22-2237	時の流れが止まったような、静かで風情ある風致地区に佇むお茶処。手作りにこだわった品揃いで、吸い物や炊き物が付いた『季節のごはん』(1365円)が人気。デザートには売り切れコメンの『わらびもち』(473円)がオススメ。ほか、お抹茶お菓子付きは525円で味わえる。10名以上は予約して行こう。		10:30～17:00 (LO16時30分)	休 火(定休日) 日が祝日の場合は翌日休	近鉄線奈良駅より徒歩7分		季節のごはん1365円、わらびもち473円
	4	見る	東大寺	寺院	奈良市 雑司町406-1	0742-22-5511	世界遺産。仏教を中心とする国づくりを進めた聖武天皇の発願で、総国分寺として創建。大仏建立は国力を傾けた一大プロジェクトであり、752年(天平勝宝4)、開眼法要が盛大に営まれた。広大な境内に南大門(国宝)、大仏殿(国宝)、鐘楼(国宝)、三月堂(国宝)、二月堂(重要文化財)、転害門(国宝)などが散在する。写経もできる。		8:00～16:30(11月～2月) 8:00～17:00(3月) 7:30～17:30(4月～9月) 7:30～17:00(10月)	JR・近鉄 奈良駅 市内循環バス7分大仏殿春日大社前下車徒歩5分		大仏殿500円、三月堂500円、戒壇院500円	
	5	食べる	春日茶屋	和食その他	奈良市 春日野町160	0742-22-7788	この店に来たならば、ぜひ木々に囲まれた庭先の座席を陣取りたい。おすすめは出し巻き玉子と一品料理が付いた『万葉粥』。月ごとに粥の具が小羊やきのこなどを使った、白みそベースの季節にぴったり合った食材に替わる。この他には、万葉粥、柿の葉ずし、くず餅が付いた『大和名物膳』も味わうことができる。		10:00～16:00	休 月(4月～5月・10月～11月無休)	近鉄奈良線近鉄奈良駅より奈良交通市内循環バス10分、大仏殿春日大社前より徒歩5分		万葉粥1050円、大和名物膳1580円
	6	見る	春日大社	神社	奈良市 春日野町160	0742-22-7788	710(和銅3)年、藤原不比等が平城京鎮護の為に社殿を創建したのが始まりで、境内の宝物殿には500余点もの国宝・重文を含む文化財を納める。源義経が使用した赤糸威大鎧等も。又2月と8月には、回廊に吊るされた1000基の釣燈籠と2000基の石燈籠の計3000基に灯をともし万燈籠が行われる。		7時～17時(本社参拝・宝物殿9時～16時)	無休	近鉄奈良線近鉄奈良駅より奈良交通バス春日大社本殿行10分、終点より徒歩すぐ		宝物殿420円(小学210円中高315円)本社特別参拝500円
	7	見る	奈良市写真美術館	博物館・美術館	奈良市 高畑町600-1	0742-22-9811	半世紀に渡って奈良を撮り続けた写真家・入江泰吉が、奈良市に作品を寄贈したのをきっかけに建設。展示作品は3ヶ月に一度入れ替わる。自然をテーマとした展覧会も開催され、若手の写真家による作品を公開。また、館内には画像と音声で紹介する、ハイビジョンギャラリーや資料閲覧室なども設けられている。		09:30～17:00	休 月(定休日) 日が祝日は翌平日休、祝日の翌平日休、展示替休	近鉄奈良線近鉄奈良駅より奈良交通市内循環バス10分、破石町より新薬師寺方面徒歩10分		小中学生100円、高校大学生200円、土曜は小中高生無料
	8	食べる	和風薬膳料理 京小づち	和食その他	奈良市下御門町21	0742-22-1440	奈良平城京の頃、中国から漢方薬が輸入され、同時に「医食同源」の言葉や、牛乳から作る奈良の珍味「蘇」が伝えられた。ここでは、蘇や漢方生薬のなかでも免疫力をつける食材を選び、ハーブなどで美味しく、食べやすくアレンジ。一つひとつの料理に効能を持たせてあるので、あれこれ質問しながら味わおう。		11:30～22:00 (LO21時)	休 木(定休日) 日が祝日の場合は営業	近鉄奈良線近鉄奈良駅より南へ徒歩8分	JCB、VISA、マスター、AMEX、UC	薬膳赤米雑炊盆2625円、薬酒ミックス600円

コース名、コース紹介	No.	分類	名称	ジャンル	住所	電話	説明	予算	営業時間	休業日	交通機関	カード	料金表
【日本文化の発祥地を訪ねる】 斑鳩の里には、世界最古の木造建築物の法隆寺をはじめ、日本の宝が立ち並んでいる。薬師寺・唐招提寺など、荘厳(そうごん)な天平(てんぴょう)文化を偲(おぼ)はせる西の京の名刹(めいさつ)を巡るコース。 7世紀の初めに、ここで芽生えた文化は、今日(こんにち)の日本に、つながるものがある。	1	見る	唐招提寺	寺院	奈良市 五条町13-46	0742-33-7900	世界遺産。苦難の末に来朝した唐の僧・鑑真和尚が、戒律を学ぶための寺院として759年に創建しました。正面の美しい列柱や小説「天平の巻」の鴉尾(あひすい)で有名な金堂をはじめ、平城宮の東朝集殿を移築した講堂など、今も創建当時の建物がよく残っています。まさしく奈良時代建築の宝庫と言える。写経もできる。		08:30～17:00 (入館締切 16:30)	無休	JR 奈良駅 六条山行バス17分 唐招提寺下車すぐ 近鉄 西の京駅 徒歩8分		600円、御影堂(6月5日～7日)500円、新宝蔵(春季・秋季)100円
	2	見る	薬師寺	寺院	奈良市 西ノ京町457	0742-33-6001	世界遺産。天武天皇が皇后(のちの持統天皇)の病氣平癒を祈って発願、藤原京に完成し、平城遷都とともに現在地に移転した。兵火や天災で創建当初の建物は東塔(国宝)を残すのみとなっていたが、金堂再建に始まり、西塔、中門、回廊などの白鳳伽藍が次々と再興されている。2003年春には境内で最大の堂、大講堂が再建された。		08:30～17:00(但し団体は入館締切 16:30)	無休	JR 奈良駅 六条山行バス18分 薬師寺下車すぐ 近鉄 西の京駅 下車すぐ		本伽藍500円、特別展800円、玄奘三蔵院・本伽藍共通券800円
	3	食べる	草の戸	和食その他	奈良市 六条町151	0742-33-3017	薬師寺の東にある萱葺き大和棟の食事処。薬草料理の「やくじき」は、アロエやドクダミなど薬用効果のある萬葉野草を調理したもので予約制。弁当類もある。			休 水曜	近鉄 西の京駅 徒歩5分		4000～、雑炊1500円、けんずい2500円
	4	見る	慈光院	神社仏閣	大和郡山市 小泉町865	0743-53-3004	徳川4代将軍家綱や水戸光圀などの、将軍家から諸大名達までに茶の湯を指南していた大茶人・片桐石州。ここは彼が、父貞隆を弔うため1664(寛文3)年に建てた寺院だ。表の門や建物までの道、座敷など、茶の湯で人を招く場合に必要場所がすべて揃っていて、境内全体がひとつの茶席ということになる。		9時～17時	無休	JR関西本線・大和路線大和小泉駅より奈良交通バス矢田山行5分、片桐西小学校前徒歩3分		精進料理3800円、6300円
	5	見る	法隆寺	寺院	生駒郡 斑鳩町 法隆寺山内1-1	0745-75-2555	日本最初の世界遺産。推古天皇15(607)年、聖徳太子の創建という。正式名は法隆寺。18万7千平方メートルもの広大な敷地、国宝38件、重文151件をはじめ、ぼう大な寺宝を有する巨刹。境内は世界最古の木造建築で知られる金堂(国宝)、五重塔(国宝)のある西院、夢殿(国宝)を中心にした東院に分かれている。		08:00～17:00 (11月4日～2月21日は16:30まで)		JR 法隆寺駅 法隆寺行バス 法隆寺門前下車すぐ 近鉄 筒井駅 王寺行バス法隆寺前		1000円
	6	見る	中宮寺	寺院	生駒郡 斑鳩町 法隆寺北1丁目1番2号	0745-75-2106	聖徳太子が母の穴穂部間人皇后のために建立したと伝えられている。太子の斑鳩宮・岡本宮・葦垣宮の中間にあたることから中宮寺と呼ばれたといわれる。室町時代に尊智女王が入寺以来、代々門跡尼が住職となり、その法灯が守られてきた。本堂には「三大微笑像」といわれる国宝の木造菩薩半跏像が安置されている。右足を左膝の上にかかけ、左手は右足首に添え、右手は肘を右膝の上について指先で軽く右頬にふれる形で座っている像で、この像の形を半跏思惟の相といい、寺伝では如意輪観音と称するが、もともとは弥勒菩薩として造立されたと思われる。		09:00～16:30 (10月1日～3月20日は16:00まで) (拝観受付 15分前まで)	無休	JR 法隆寺駅 法隆寺行門前バス終点下車 徒歩8分 近鉄 筒井駅 王寺行バス中宮寺前下車徒歩5分		400円
	7	食べる	オーム・スイート・オーム	西洋料理	大和郡山市城内町2-7	0743-52-1293	郡山城跡へと続く道なりを歩くと出会う、民家を改造したインド喫茶。野菜とチキンカレーの2種類から選び、ライス、チャパティなどがセットになったのが「ミールズプレート」。ダルと呼ばれるのはレンズ豆のカレーだ。本場インドのカレーで満足したら、おいもカレー入りスナック『サモサ』をテイクアウトに。		11:00～20:00 (LO)	不定	近鉄種原線近鉄郡山駅より郡山城跡方面へ徒歩10分		ミールズプレート1200円、チャイ400円、サモサ200円